

第4章 教育

本章では、学校における学生等の男女割合、教員の男女割合や大学及び高等学校の就職・進学状況などをみます。

2011年度神奈川県内大学の学生数は189,578人で10年前より5.2%増加しています。大学の女子学生は10年前より12,577人増加し（男子学生は3,212人減少）、女子学生割合は39.7%です。

男子数の割合が高い学科は、工学、理学、社会科学等、女子数の割合が高い学科は、家政、芸術、人文科学等です。ちなみに、理工系（理学と工学）の女子割合は11.9%です。

2011年3月卒業の大学生の就職者は男子55.5%、女子63.9%と女子が8.4ポイント高くなっており、大学院等への進学者は男子15.7%、女子7.4%で男子が8.3ポイント高くなっています。

2011年度神奈川県内高等学校等の女性教員割合は高等学校28.4%、中学校42.7%、小学校65.6%、幼稚園92.2%です。10年前と比較して高等学校と中学校で上昇し、幼稚園と小学校で低下しています。

少子化の影響などで2011年度神奈川県内の高校生、中学生、小学生及び幼稚園児童数はそれぞれピーク時であった1970年代後半や1980年代の6割から7割程度となっています。なお、男女別人数はいずれも男子数が女子数を上回っています。

【大学】

2011年度神奈川県内大学の学生数は189,578人で10年前の2001年度より5.2%増加しています。

女子学生数は75,225人で、10年前より20.1%増加しており、また、全体に占める女子学生割合は39.7%で10年前より4.9ポイント高くなっています。

男子学生の割合が高い学科は、工学（男子学生割合89.8%）、理学（同79.8%）、社会科学（同68.6%）です。

女子学生の割合が高い学科は、家政（女子学生割合88.7%）、芸術（同76.0%）、人文科学（同67.3%）です。

なお、理工系分野（理学及び工学）の女子学生割合は11.9%でその割合は低いものの3年前の2008年度より1.4ポイント高くなっています。

2011年3月卒業の大学生の進路別割合は、就職者は男子55.5%、女子63.9%と女子が8.4ポイント高くなっており、大学院等への進学者は男子15.7%、女子7.4%で男子が8.3ポイント高くなっています。

【高等学校】

2011年度神奈川県内高等学校の生徒数は198,436人で10年前の2001年度より10.0%減少しています。

男子が女子を上回っており、女子数を100とした場合男子数は102.3となります。

教員数は、12,367人で2001年度より10.2%減少しています。そのうち、女性教員は3,507人（女性割合28.4%）で2001年度3,377人（女性割合24.5%）より人数、女性割合ともに上昇しています。

2011年3月末に神奈川県内の高等学校を卒業した生徒数は、60,440人で、卒業した生徒のうち、大学へ進学した生徒数が最も多く36,729人です。

大学進学者数は女子が男子を上回っており、女子数を100とした場合男子数は96.1となります。

【中学校、小学校及び幼稚園】

2011年度神奈川県内中学校の生徒数は235,238人、小学校児童数は481,911人、幼稚園児童数は142,873人、1970年代後半や1980年代のピーク時より大幅に低下しているものの10年前の2001年度よりそれぞれ1.2%、4.8%、1.0%増加しています。

男女数は、いずれも男子が女子を上回っており、女子数を100とした場合、男子数はそれぞれ106.1、104.3、103.9となります。

教員数は中学校14,400人、小学校24,532人、幼稚園8,348人で2001年度よりそれぞれ6.9%、12.4%、9.8%増加しています。

中学校の女性教員割合は42.7%で10年前より1.6ポイント上昇しています。

小学校の女性教員割合は65.6%で10年前より0.3ポイント低下しています。

幼稚園の女性教員割合は92.2%で10年前より1.2ポイント低下しています。

4-1 大学学部学生数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内大学の学生数は189,578人で前年度より677人（0.4%）増加し、10年前の2001年度（平成13年度）より9,365人（5.2%）増加しています。

男女別では男子学生は114,353人で、10年前（2001年度）の117,565人より3,212人（ Δ 2.7%）減少しています。

一方女子学生は75,225人で、10年前（2001年度）の62,648人より12,577人（20.1%）増加しています。

なお、全体に占める女子学生の割合は39.7%で、10年前（2001年度）の34.8%より4.9ポイント高くなっています。

出典

[神奈川県学校基本調査]

このページすべて同じ

☆

4-2 大学院学生数

2011年度の神奈川県内大学院の学生数は15,350人で、前年度より169人（1.1%）、10年前の2001年度より3,263人（27.0%）増加しています。

男女別では、男子学生が11,518人、10年前（2001年度）の9,330人より2,188人（23.5%）増加しています。

女子学生は3,832人で、10年前（2001年度）の2,757人より1,075人（39.0%）増加しています。

なお、全体に占める女子の割合は25.0%で、10年前（2001年度）の22.8%より2.2ポイント高くなっています。

☆

4-3 大学・大学院数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内に学部・大学院研究科を設置している大学・大学院は49校で、前年度と同数で、10年前の2001年度より11校（28.9%）増加しています。

大学・大学院49校の内訳は、学部と大学院を設置しているものが39校、学部のみを設置しているものが7校、大学院のみを設置しているものが3校です。

なお、県内に本部を設置している学校は28校です。

☆

4-4 大学教員数（本務者）

2011年度（平成23年度）の神奈川県内に本部を設置している大学の教員数（本務者）は5,138人で、前年度より183人（ Δ 3.4%）減少し、10年前の2001年度より637人（14.2%）増加しています。

男女別では、男性教員は3,974人で、10年前（2001年度）の3,811人より163人（4.3%）増加しています。

女性教員は1,164人で、10年前（2001年度）の690人より474人（68.7%）増加しています。

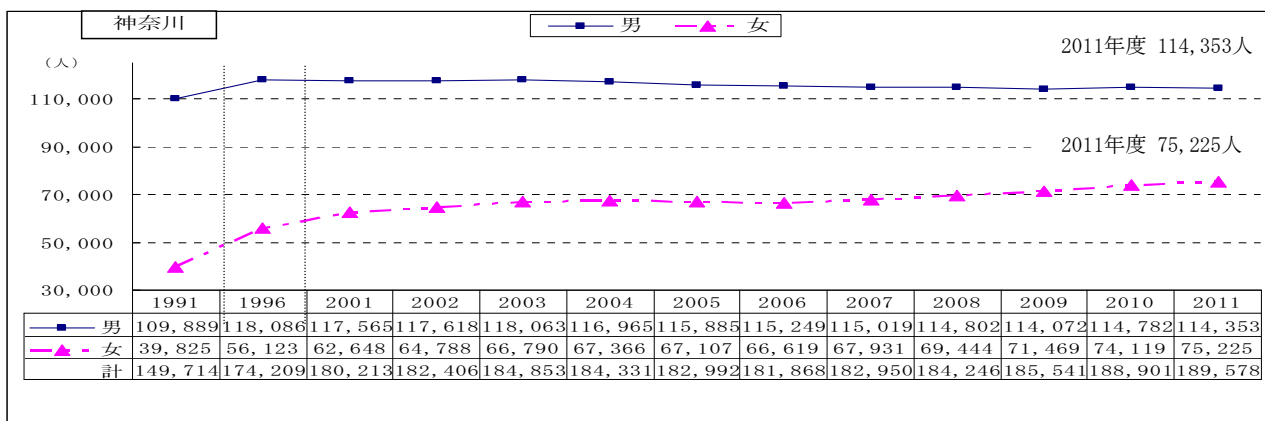
なお、全体に占める女性教員の割合は22.7%で、10年前（2001年度）の15.3%より7.4ポイント高くなっています。

☆

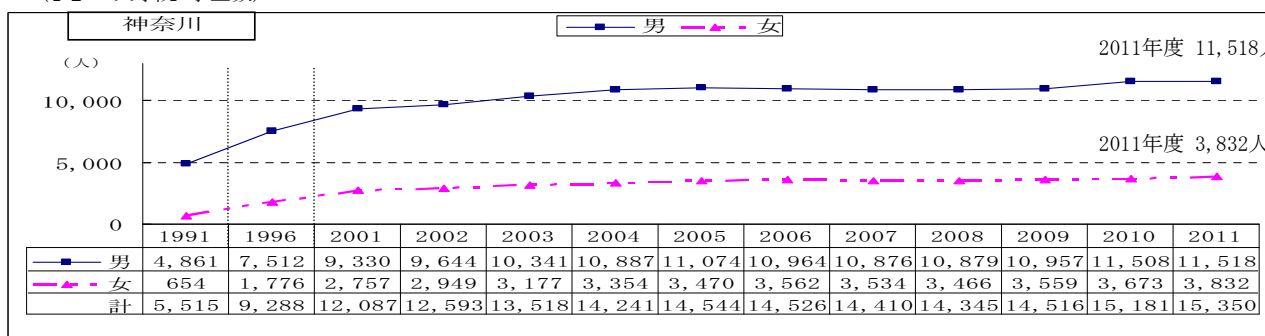
注

教員（本務者）：教員の「本務者」とは、当該校を本務校とする常勤（フルタイム）の教員のことをいい、本務者以外を兼務者といいます。

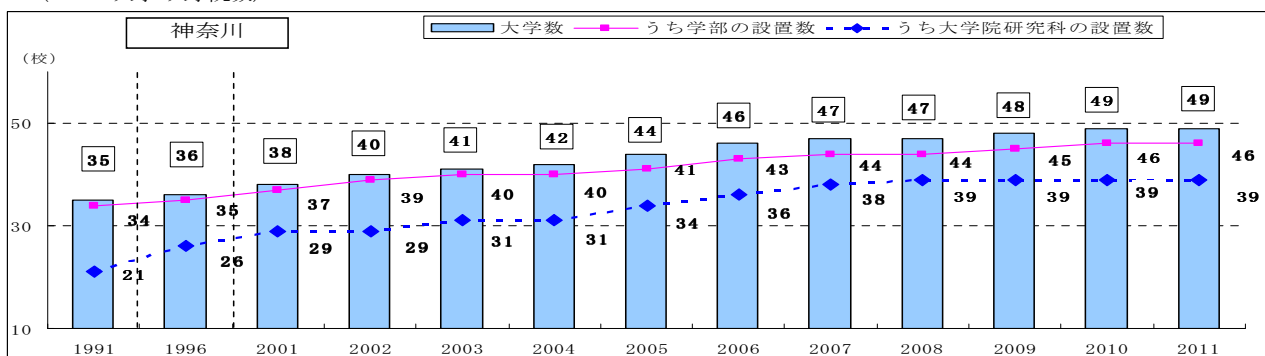
(4-1 大学 学生数)



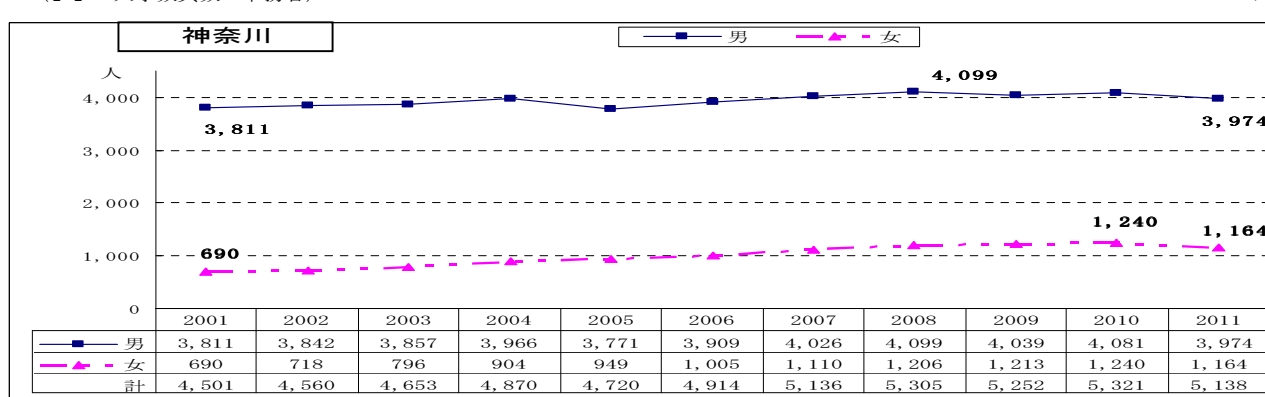
(4-2 大学院 学生数)



(4-3 大学 大学院数)



(4-4 大学教員数 本務者)



注

4-1~4-4

〔神奈川県学校基本調査〕
このページすべて同じ

- ・各年5月1日現在の値。
- ・通信教育のみを行なう私立を除く。
- ・学校数は県内に学部・研究科・学科を設置している学校の数。
- ・大学生数・大学院学生数は県内所在の学部・研究科に在籍の学生数（学部学生・大学院学生のほか専攻科及び別科の学生並びに聴講生等を含む）である。

4-5 大学 学科系統別学生数 学科系統別割合

2011年度（平成23年度）神奈川県内大学における学科系統別学生数は、社会科学65,982人（全体の34.8%）、工学32,645人（同17.2%）、人文科学22,180人（同11.7%）の順で多くなっています。

男女別では、男子学生は社会科学が45,287人（男子学生全体の39.6%）で最も多く、次いで工学29,313人（同25.6%）、農学8,879人（同7.8%）の順です。

女子学生は社会科学が20,695人（女子全体の27.5%）、次いで人文科学14,919人（同19.8%）、保健7,508人（同10.0%）の順です。

なお、神奈川県内大学男女計の学科系統別割合を、全国男女計と比較すると、全国男女計では2.9%である農学が、神奈川男女計では7.9%を占めることが大きな特徴といえます。

出典 [神奈川県学校基本調査] より作成

◆ 学科系統別分類による主な学科

- 人文科学 : 文学、語学、哲学等
- 社会科学 : 法学、政治学、経済学、社会学等
- 理学 : 数学、物理学、化学、生物学等
- 工学 : 機械工学、電気通信工学、土木建築工学等
- 農学 : 農学、農芸化学、獣医学・畜産学等
- 保健 : 医学、歯学、薬学、看護学等
- 家政 : 家政学、食物学、被服学、住居学等
- 教育 : 教育学等
- 芸術 : 美術、デザイン、音楽等
- その他 : 上記に分類されないもの

出典 [学校基本調査]

※学科系統別分類とは、関係学科により系統別に分類したものです。

理工学部を例とすると、学部別で分類する方法では、「理学部」や「工学部」とは名称が違うので「その他」に集計されます。しかし、学科系統別に分類する方法では、理工学部の中の各学科ごとに、「理学」か「工学」かに分けて集計されます。

◆ 男女別 半数を超える学科系統 2011年度

男子の割合が半数を超えるもの		女子の割合が半数を超えるもの	
工学	89.8%	家政	88.7%
理学	79.8%	芸術	76.0%
社会科学	68.6%	人文科学	67.3%
農学	59.0%	教育	60.5%
		保健	55.1%

学科系統別による男女割合で、男子学生の割合が高いものは、工学89.8%、理学79.8%、社会科学68.6%、農学59.0%です。

女子学生の割合が高いものは、家政88.7%、芸術76.0%、人文科学67.3%、教育60.5%です。

出典 [神奈川県学校基本調査] より作成

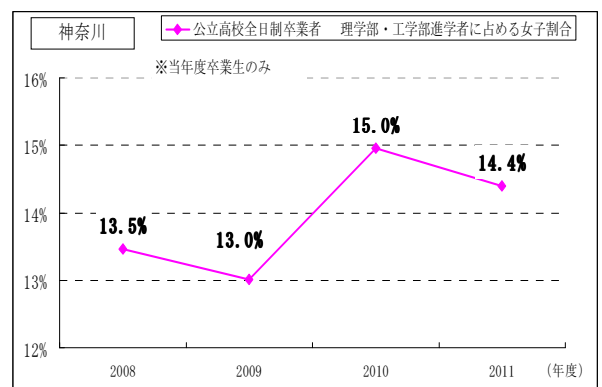
4-6 理工系分野（理学、工学）の女子学生割合

2011年度（平成23年度）の神奈川県内大学の学科系統別の理工系分野（理学と工学）の女子学生の割合は11.9%となっています。2008年度（平成20年度）の10.5%から1.4ポイント上昇しています。

なお、2011年度における全国の理工系分野（理学と工学）の女子学生割合は13.7%で、2008年度の13.0%から0.7ポイント上昇しています。

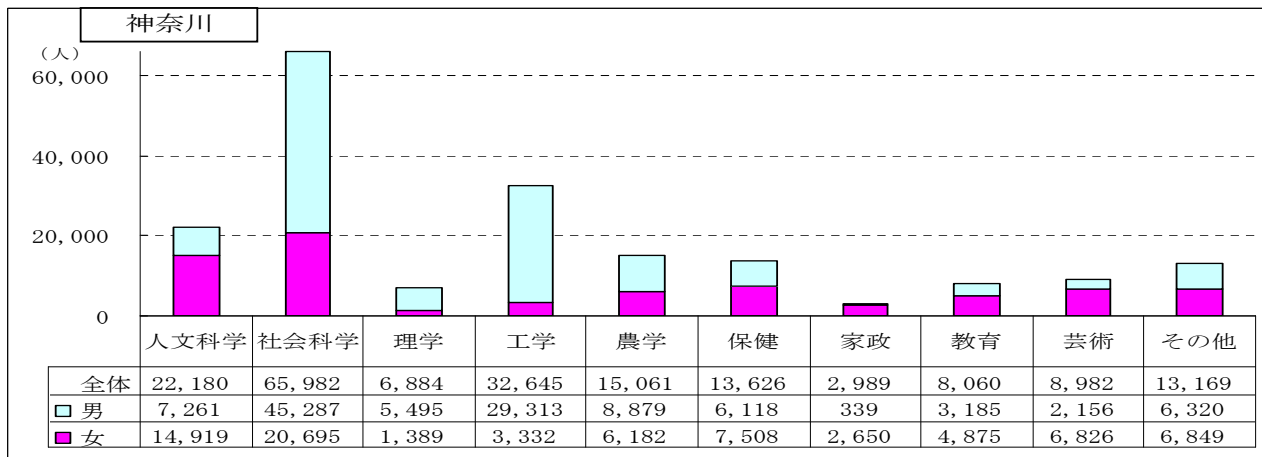
出典 [神奈川県学校基本調査] より作成

◆ 神奈川県公立高校全日制卒業生 大学の理学部・工学部進学者に占める女子割合

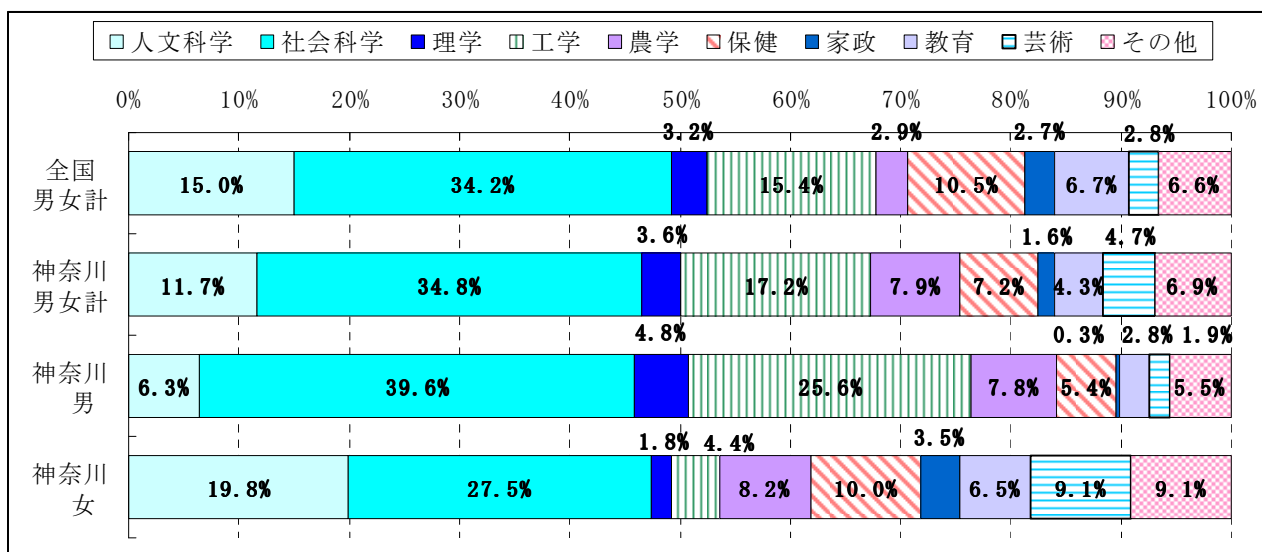


[公立高等学校等の卒業生の進路状況調査]より作成

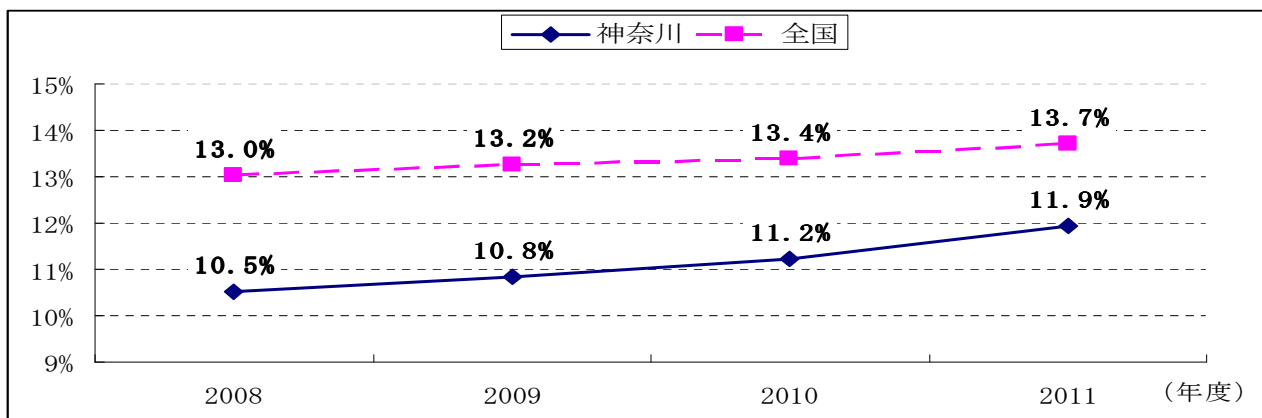
(4-5 男女別 学科系統別学生数 2011年度 神奈川県)



(4-5 男女別 学科系統別 学生数の割合 2011年度 神奈川県と全国)



(4-6 理工系分野の女子学生割合 神奈川県と全国)



[神奈川県学校基本調査]より作成
このページすべて同じ

注

4-5~4-6

- ・各年5月1日現在の値。
- ・県内所在の学部在籍する学生数を関係学科により分類したものである。
- ・在籍者のいる学科のみ掲載。
- ・〈昼間〉+〈夜間〉の学生数の計。

4-7 大学生 進路別卒業生割合

2011年3月卒業の神奈川県内大学の大学生の進路別卒業生の割合は、就職者が58.9%、その他（左記及び不詳・死亡以外の者以下同じ）15.4%、進学者12.4%の順です。

男女別では、男子学生は就職者が55.5%、進学者が15.7%、その他15.5%の順です。

女子学生は、就職者63.9%、その他15.1%、進学者7.4%の順です。

就職者は、女子学生が男子学生より8.4ポイント高く、進学者は男子学生が女子学生より8.3ポイント高くなっています。

出典 [平成23年度神奈川県学校基本調査] より作成
このページすべて同じ

4-8 男子大学生 関係学科別進路別卒業生割合

社会科学:就職者62.5% 進学者3.3%
工学 :就職者49.3% 進学者30.7%
人文科学:就職者48.8% 進学者5.0%

学生数の多い上位3学科（社会科学、工学、人文科学）における男子大学生の進路別卒業生割合は、以下のとおりです。

社会科学：就職者62.5%、その他19.5%、不詳・死亡の者9.9%、進学者3.3%、一時的な仕事に就いた者2.5%

工学：就職者49.3%、進学者30.7%、その他10.8%、一時的な仕事に就いた者3.3%、不詳・死亡の者3.1%

人文科学：就職者48.8%、その他22.8%、不詳・死亡の者11.4%、一時的な仕事に就いた者7.3% 進学者5.0%

他の学科を含め、就職者の割合が最も高い学科は教育74.2%、次いで家政72.7%、農学65.9%、その他64.4%、社会科学62.5%の順になっています。

進学者の割合が最も高い学科は理学40.3%、工学30.7%、その他9.5%、芸術8.2%、教育6.4%の順です。

なお、保健には「臨床研修医（予定者を含む）」があり、その割合は37.1%です。

4-9 女子大学生 関係学科別進路別卒業生割合

社会科学:就職者71.3% 進学者3.2%
工学 :就職者47.0% 進学者35.7%
人文科学:就職者59.9% 進学者4.0%

学生数の多い上位3学科（社会科学、工学、人文科学）における女子学生の進路別卒業生割合は、以下のとおりです。

社会科学：就職者71.3%、その他13.7%、不詳・死亡の者6.3%、一時的な仕事についた者3.3%、進学者3.2%

工学：就職者47.0%、進学者35.7%、その他9.2%、専門学校・外国の学校等入学者3.3%、不詳・死亡の者2.4%

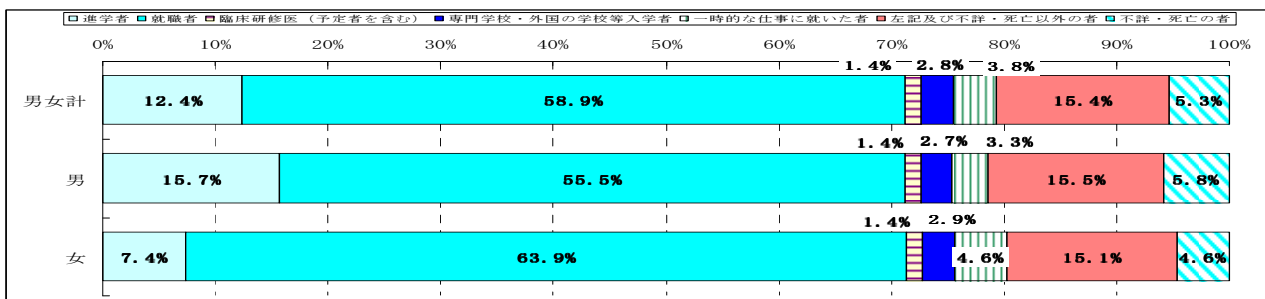
人文科学：就職者59.9%、その他17.6%、一時的な仕事についた者7.8%、不詳・死亡の者7.1%

他の学科を含め、就職者の割合が最も高い学科は教育82.1%、次いで家政80.7%、保健72.8%、その他72.3% 社会科学71.3%の順となっています。

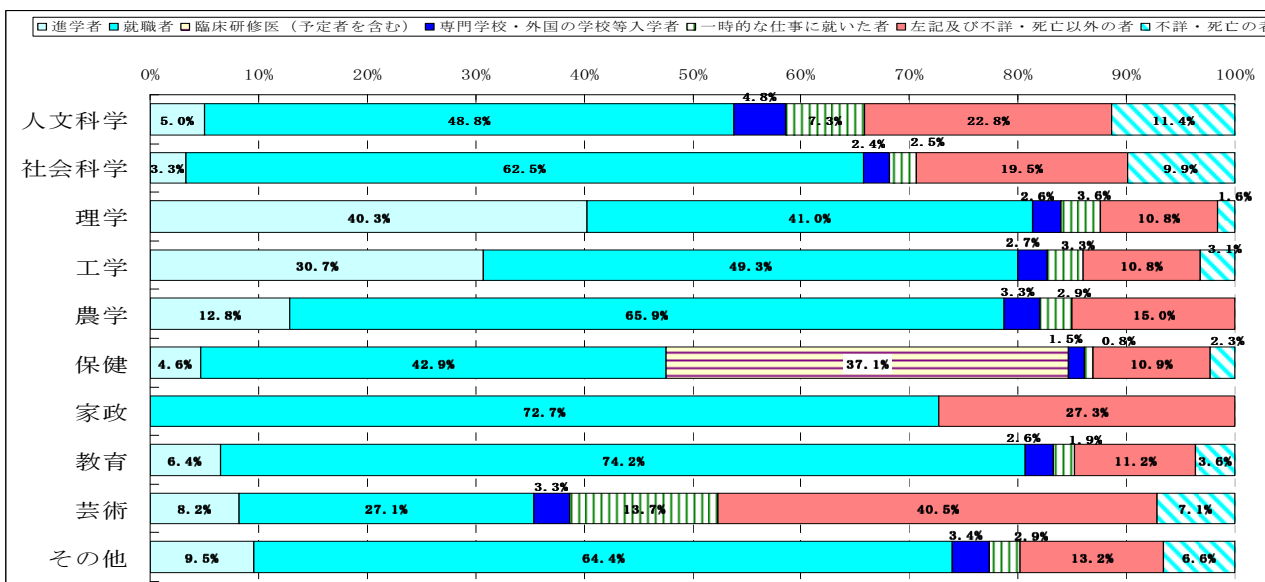
進学者が最も多い学科は理学37.3%、工学35.7%、農学10.8%、芸術10.6%、その他5.1%の順です。

なお、保健には「臨床研修医（予定含む）」があり、その割合は15.4%です。

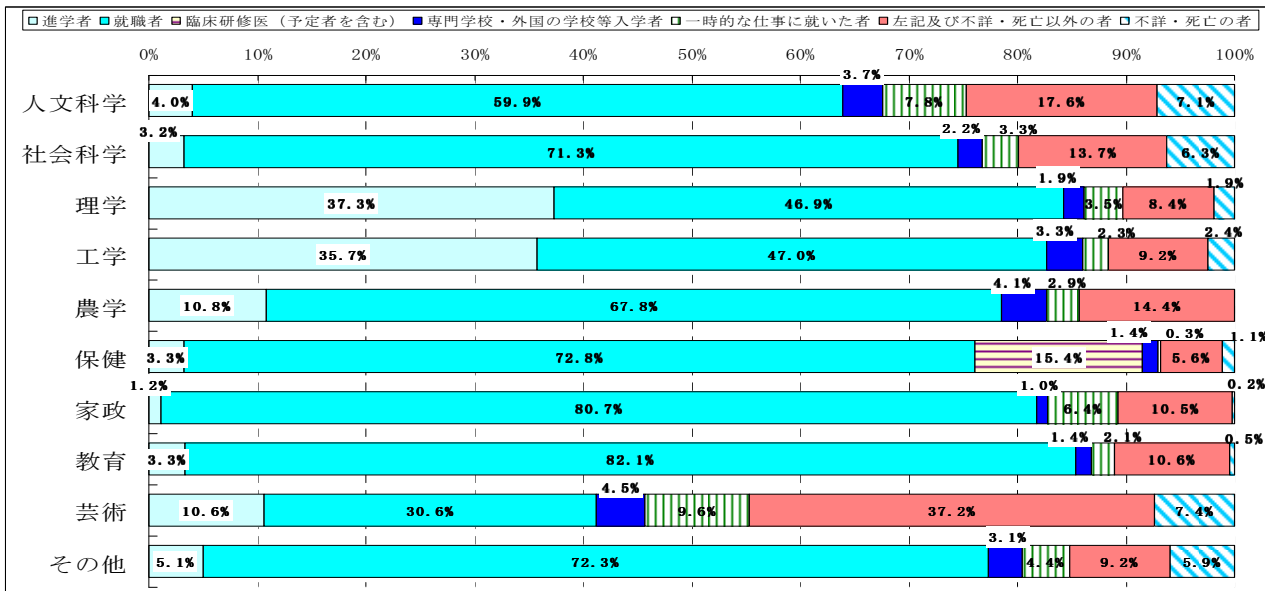
(4-7 大学生 進路別卒業生割合 神奈川県 2011年3月卒業者)



(4-8 男子大学生 関係学科別進路別卒業生割合 神奈川県 2011年3月卒業者)



(4-9 女子大学生 関係学科別進路別卒業生割合 神奈川県 2011年3月卒業者)



[平成23年度神奈川県学校基本調査]より作成
このページすべて同じ

注

- ・県内所在の学部を卒業した者を関係学科で分類したものである。
- ・在籍者がいる関係学科を掲載。

4-10 大学院修士課程 専攻分野別学生数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内大学院の修士課程の学生は11,590人（男子8,771人、女子2,819人）です。

専攻分野別の状況は、工学が5,638人（男子5,058人、女子580人）で最も多く、次いで社会科学1,011人（男子640人、女子371人）、理学757人（男子587人、女子170人）の順です。

出典 [平成23年度神奈川県学校基本調査]

4-12 大学院博士課程 専攻分野別学生数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内大学院の博士課程の学生は3,388人（男子2,466人、女子922人）です。

専攻分野別の状況は、工学が923人（男子793人、女子130人）で最も多く、次いで保健779人（男子522人、女子257人）、理学276人（男子227人、女子49人）の順です。

出典 [平成23年度神奈川県学校基本調査]

4-11 大学院修士課程 進路別卒業生割合

2011年3月神奈川県内大学院の修士課程修了の学生の進路別卒業生割合は、「就職者」74.1%（男子では78.0%、女子では61.5%）、「進学者」8.6%（男子では8.4%、女子では9.1%）などとなっています。

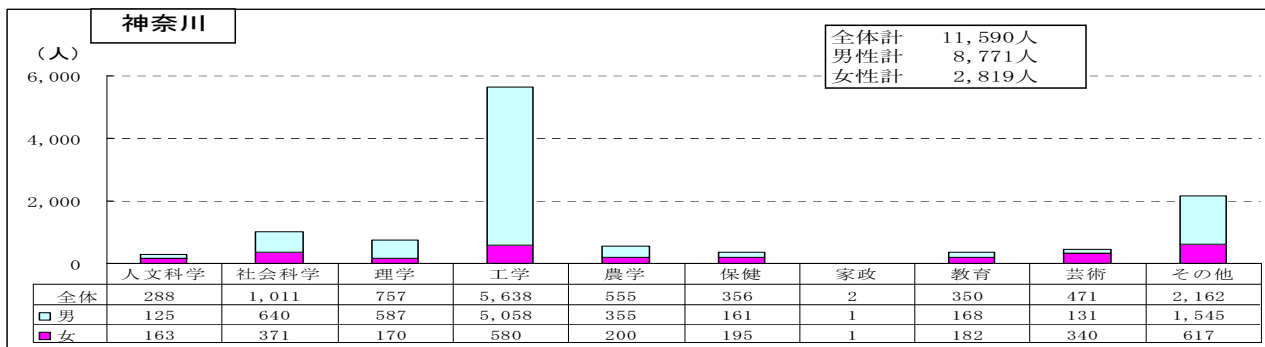
出典 [平成23年度神奈川県学校基本調査]
より作成

4-13 大学院博士課程 進路別卒業生割合

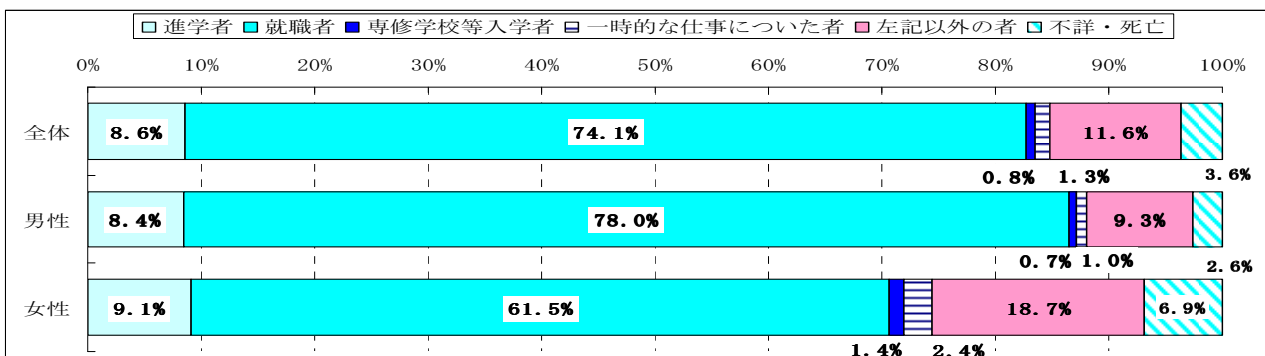
2011年3月神奈川県内大学院の博士課程修了の学生の進路別卒業生割合は、「就職者」68.9%（男子では71.9%、女子では59.9%）、「専修学校入学者」3.4%（男子では2.6%、女子では5.6%）などとなっています。

出典 [平成23年度神奈川県学校基本調査]
より作成

(4-10 大学院修士課程 専攻分野別学生数 2011年度 神奈川県)

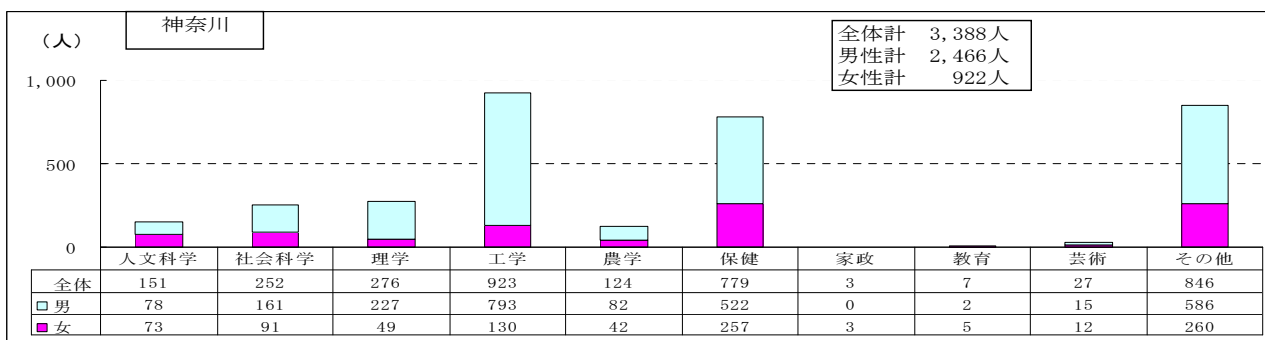


(4-11 大学院修士課程 進路別卒業生割合 神奈川県 2011年3月卒業生) [平成23年度神奈川県学校基本調査]



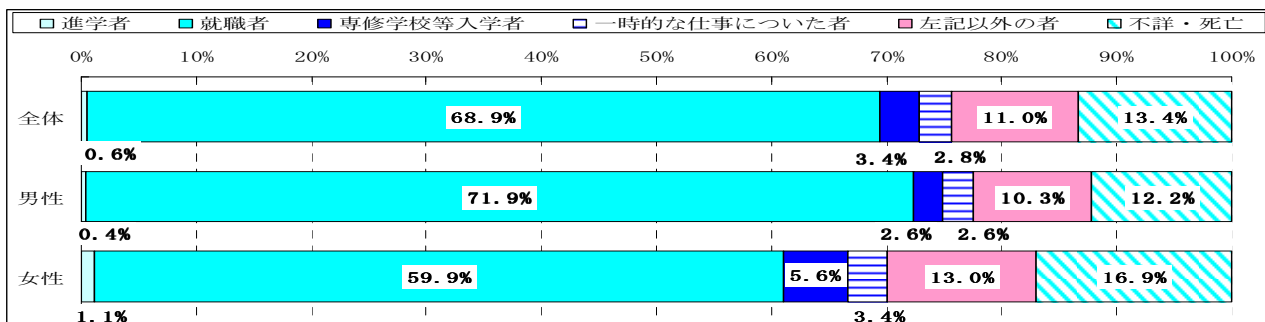
(4-12 大学院博士課程 専攻分野別学生数 2011年度 神奈川県)

[平成23年度神奈川県学校基本調査] より作成



(4-13 大学院修士課程 進路別卒業生割合 神奈川県 2011年3月卒業生)

[平成23年度神奈川県学校基本調査]



[平成23年度神奈川県学校基本調査] より作成

注

4-10と4-12

- ・各年5月1日現在の値。
- ・県内所在の大学院研究科(修士課程、博士前期課程)に在籍する者を専攻分野で分類したものである。
- ・在籍者がいる分野を掲載した。

4-14 短期大学 学生数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内短期大学の学生数は7,753人で前年度より480人（△5.8%）、10年前の2001年度（平成13年度）より8,287人（△51.7%）減少しています。

男女別では男子464人、10年前（2001年度）の861人より397人（△46.1%）減少しています。

女子は7,289人で、10年前（2001年度）の15,179人より7,890人（△52.0%）減少しています。

なお、全体に占める女子の割合は94.0%で、10年前（2001年度）の94.6%より0.6ポイント低くなっています。

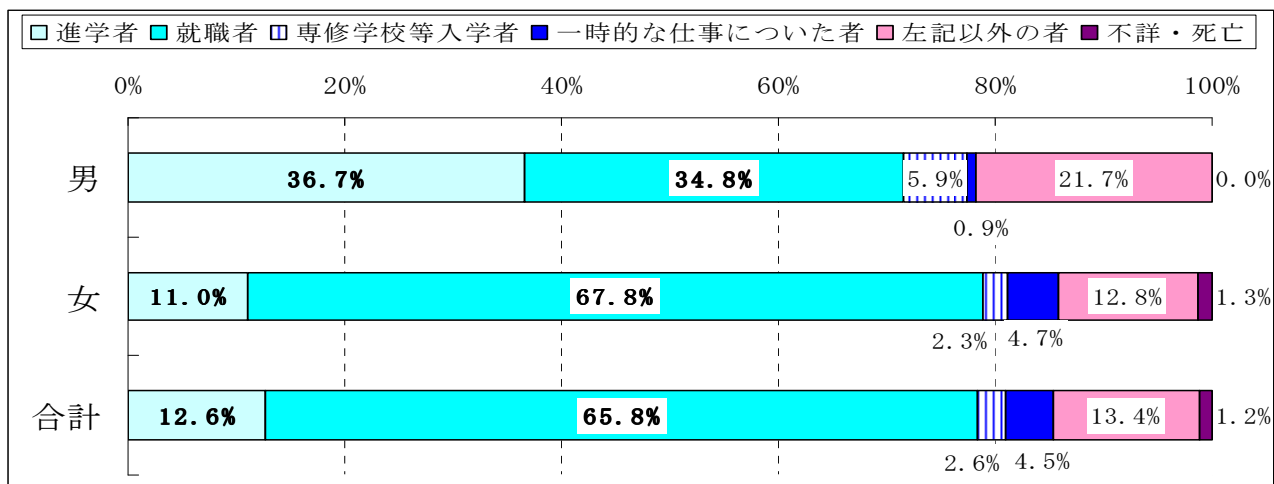
出典 [神奈川県学校基本調査] ☆

4-15 短期大学数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内に所在する短期大学は20校で、前年度と同数で、10年前の2001年度より11校（△35.5%）減少しています。

出典 [神奈川県学校基本調査] ☆

◆ 2011年3月 神奈川県内短期大学 進路別卒業生数割合



[平成23年度神奈川県学校基本調査] より作成

注

教員（本務者）： 教員の「本務者」とは、当該校を本務校とする常勤（フルタイム）の教員のことをいい、本務者以外を兼務者といいます。

4-16 短期大学教員数（本務者）

2011年度（平成23年度）の神奈川県内短期大学の教員数（本務者）は395人で、前年度より58人（△12.8%）減少し、10年前の2001年度（平成13年度）より412人（△51.1%）減少しています。

男女別では2011年度の女性教員は256人、その割合は64.8%で、前年度より3.4ポイント上昇しており、10年前の54.9%より9.9ポイント上昇しています。

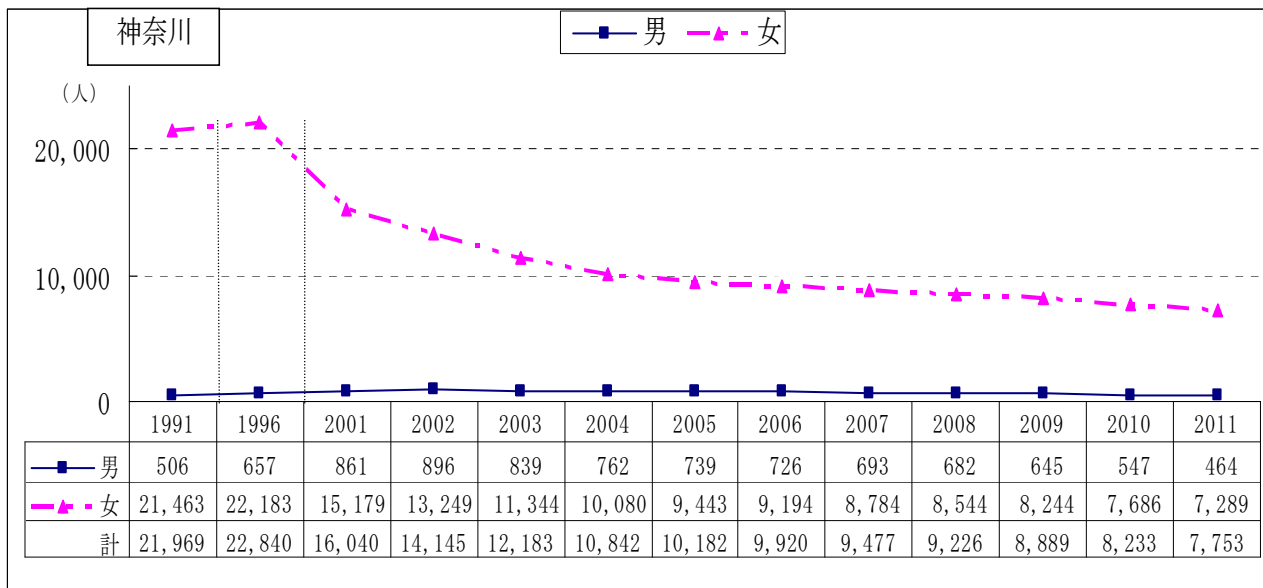
また、2011年度の男性教員は139人、その割合は35.2%です。

出典 [神奈川県学校基本調査]

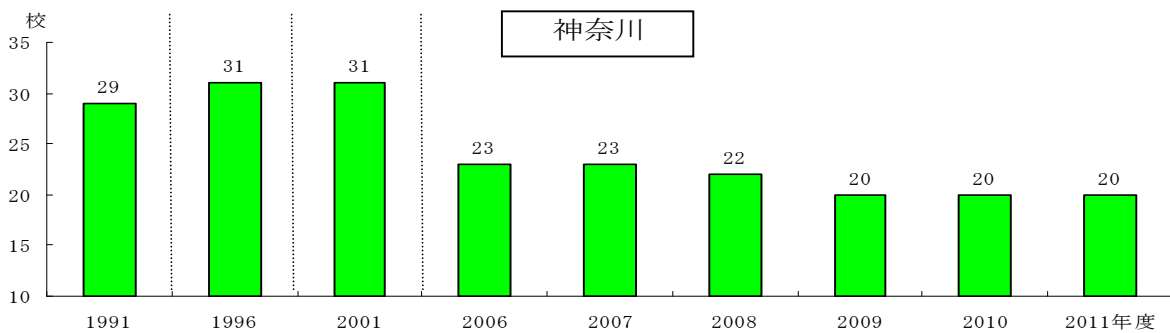
◆ 卒業後の進路（短期大学）

2011年3月（平成23年）の神奈川県内短期大学の卒業生は3,548人（男子221人、女子3,327人）です。大学等への進学者は448人（男子81人、女子367人）で進学率は12.6%（男子36.7%、女子11.0%）、就職者は2,334人（男子77人、女子2,257人）で就職率は65.8%（男子34.8%、女子67.8%）です。

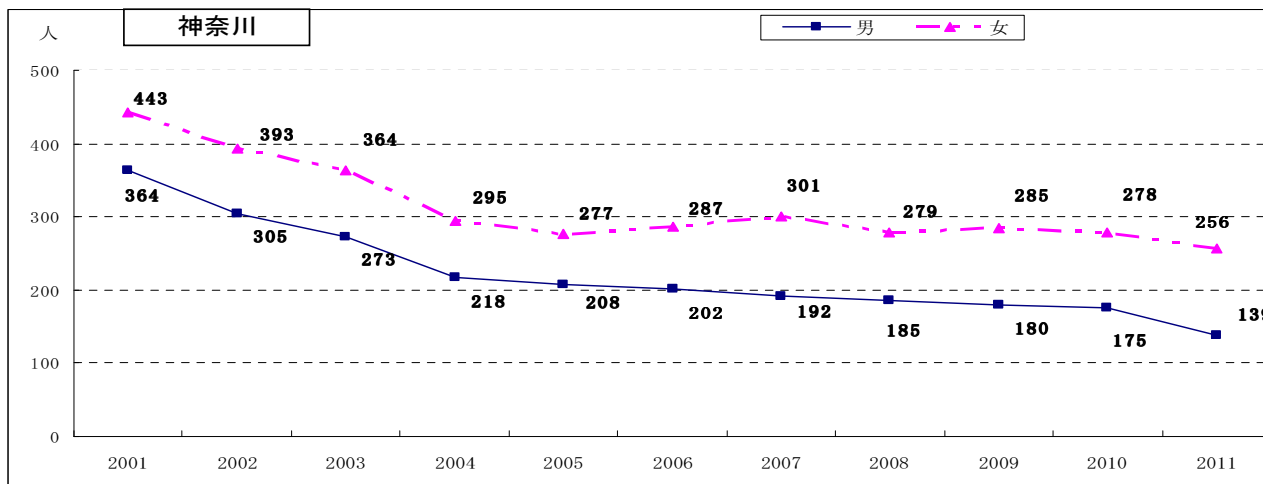
(4-14) 短期大学 学生数



(4-15) 短期大学数



(4-16) 短期大学教員数 本務者



[神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ

注

4-14~4-16

- ・各年5月1日現在の値。
- ・通信教育のみを行なう私立を除く。
- ・短期大学学生数は県内所在の短期大学等に在籍する学生数。学生数には本科学士のほか専攻科及び別科の学生並びに聴講生等を含む。

4-17 専修学校生徒数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内専修学校の生徒数は23,662人で前年度より35人（0.1%）増加し、10年前の2001年度（平成13年度）25,736人より2,074人（△8.1%）減少しています。

男女別では男子10,624人で、10年前（2001年度）の10,774人より150人（△1.4%）減少しています。

女子は13,038人で、10年前（2001年度）の14,962人より1,924人（△12.9%）減少しています。

なお、全体に占める女子の割合は55.1%で、10年前（2001年度）の58.1%より3ポイント低くなっています。

出典

[神奈川県学校基本調査]

☆

4-18 専修学校数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内専修学校は110校で、前年度より4校（△3.5%）、10年前の2001年度より13校（△10.6%）減少しています。

設置者別では、公立が5校で前年度と同数、私立が105校で前年より4校減少しています。

出典

[神奈川県学校基本調査]

☆

4-19 専修学校教員数（本務者）

2011年度（平成23年度）の神奈川県内専修学校の教員数（本務者）は1,400人で、前年度より22人（△1.5%）減少したものの、10年前の2001年度（平成13年度）の1,289人より111人（8.6%）増加しています。

男女別では、男性教員は639人で、10年前（2001年度）の580人より59人（10.2%）増加しています。

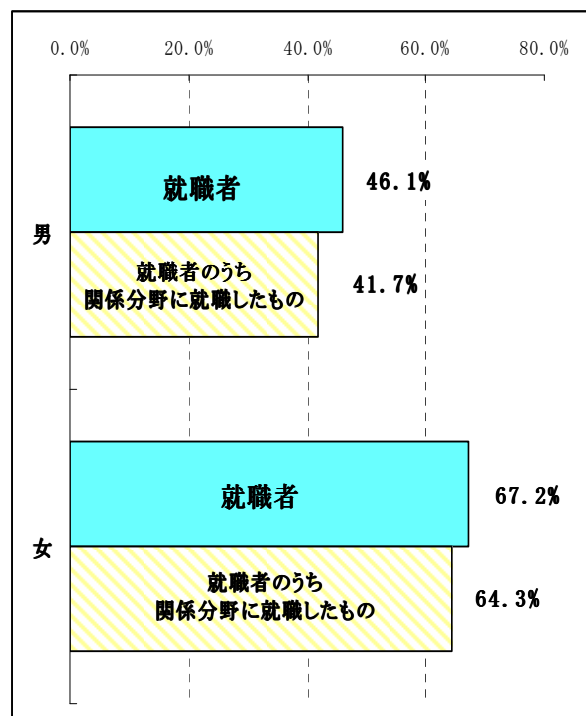
女性教員は761人で、10年前（2001年度）の709人より52人（7.3%）増加しています。

なお、全体に占める女性教員の割合は54.4%で、10年前（2001年度）の55.0%より0.6ポイント低くなっています。

出典

[神奈川県学校基本調査]

◆ 卒業者のうち就職した者の割合 神奈川県内専修学校 2010年度間



出典

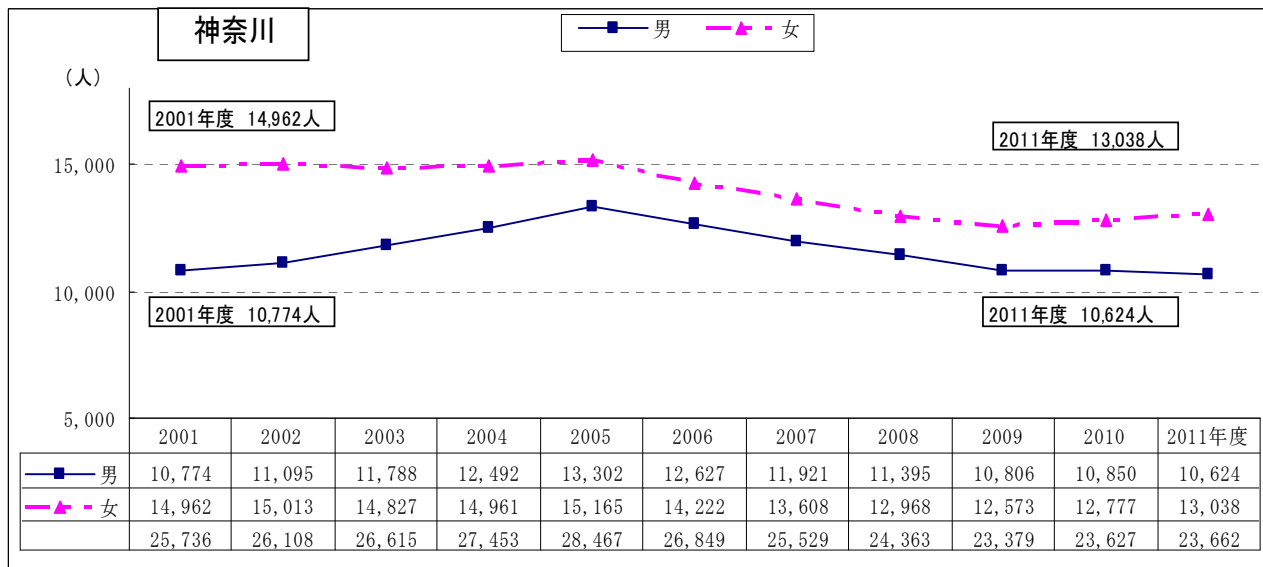
[平成23年度神奈川県学校基本調査]より作成

注

専修学校：専修学校とは学校教育法第124条に規定される学校をいい、一般には専門学校の名称がよく用いられます。自動車整備、情報処理、看護、介護福祉、簿記、美容など様々な専門分野の学校があります。

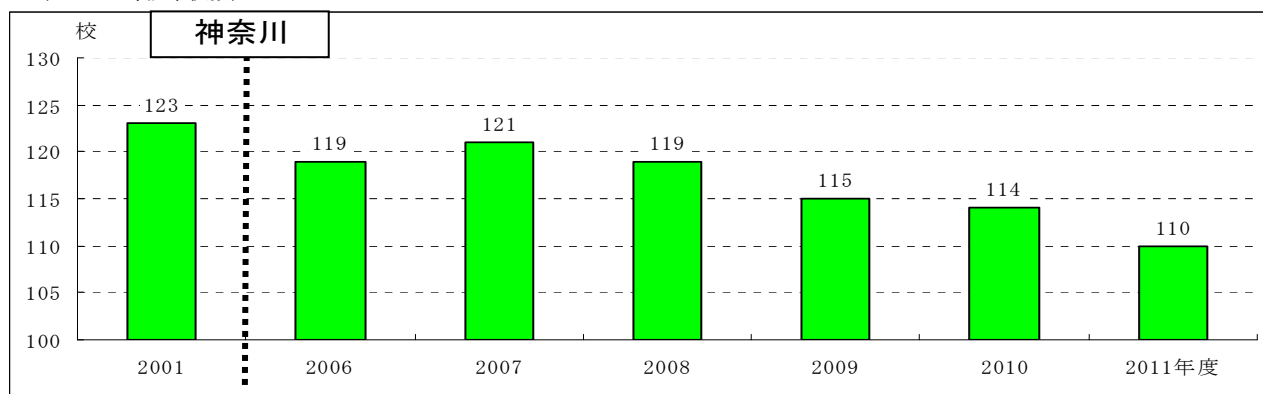
教員（本務者）：教員の「本務者」とは、当該校を本務校とする常勤（フルタイム）の教員のことをいい、本務者以外を兼務者といいます。

(4-17 専修学校生徒数)



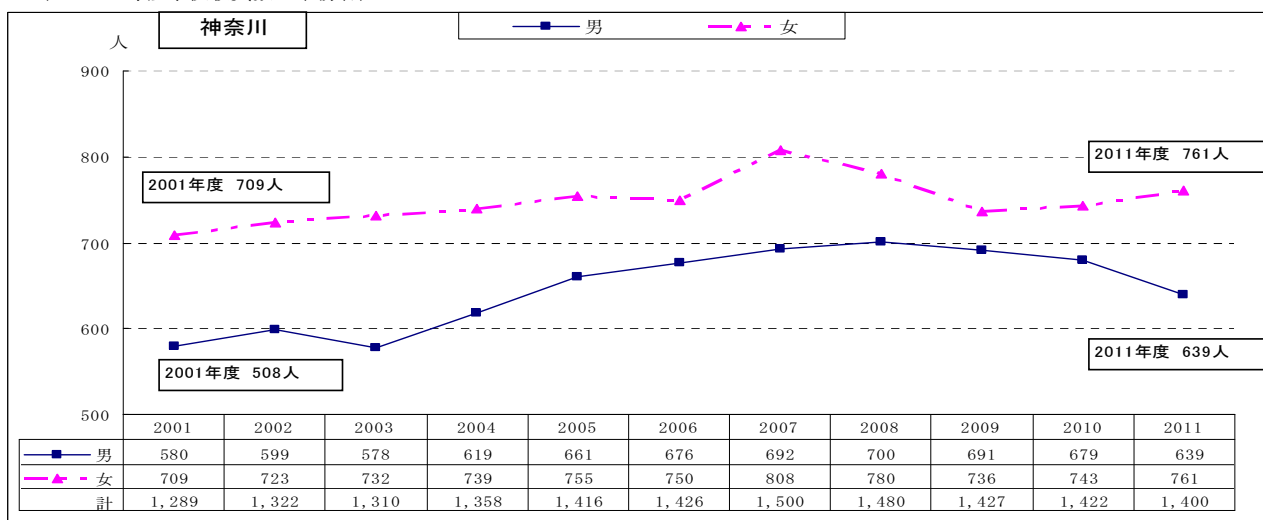
(4-18 専修学校数)

☆



(4-19 専修学校教員数 本務者)

☆



[神奈川県学校基本調査]

このページすべて同じ

注

4-17~4-19

- ・各年5月1日現在の値。
- ・公立、私立の合計。

4-20 各種学校生徒数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内各種学校の生徒数は3,058人で前年度より232人（△7.1%）減少し、10年前の2001年度（平成13年度）より1,066人（△25.8%）減少しています。

男女別の内訳は男子1,506人、女子1,552人で、女子数を100とすると男子数は97.0となります。

出典

[神奈川県学校基本調査]

このページすべて同じ

☆

4-22 各種学校教員数（本務者）

2011年度（平成23年度）の神奈川県内専修学校の教員数（本務者）は351人で、前年度より13人（△3.6%）、10年前の2001年度（平成13年度）の352人より1人（△0.3%）減少しています。

男女別では男性教員は163人で、10年前（2001年度）の123人より40人（32.5%）増加しています。

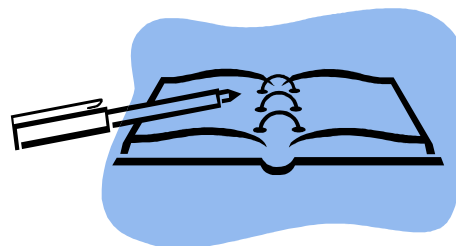
女性教員は188人で、10年前（2001年度）の229人より41人（△17.9%）減少しています。

なお、全体に占める女性教員の割合は53.6%で、10年前（2001年度）の65.1%より11.5ポイント低くなっています。

4-21 各種学校数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内の各種学校は19校で、前年度と同数、10年前の2001年度の28校より9校（△32.1%）減少しています。

☆



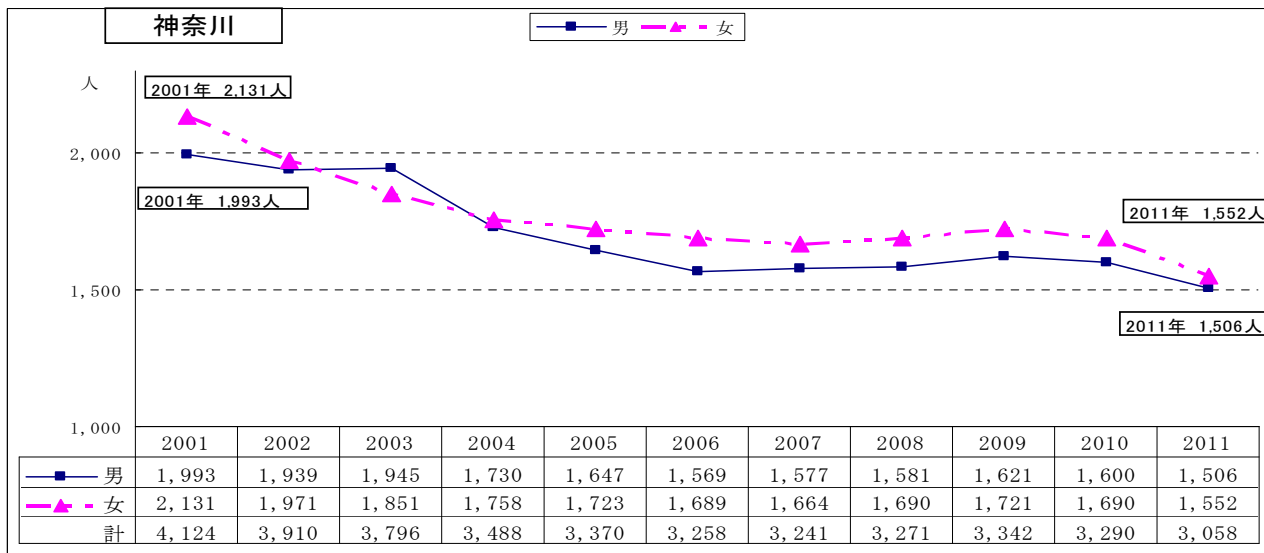
注

各種学校：各種学校とは、学校教育法第134条に規定される学校です。昭和51年に専修学校制度が発足するまで、現在の専修学校はすべて各種学校に属していました。

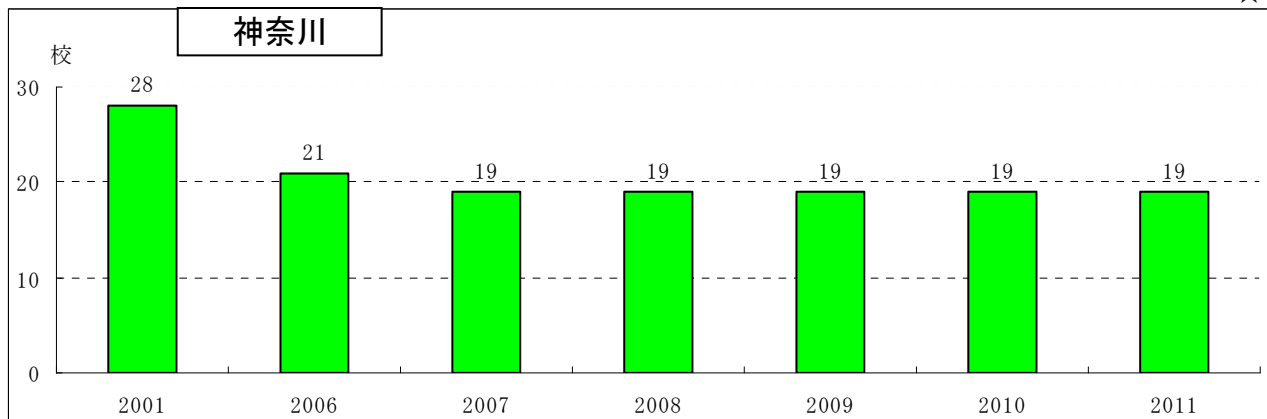
神奈川県内の各種学校には、服飾・家政、看護等の分野の学校や、インターナショナルスクールなどのいわゆる外国人学校があります。

教員（本務者）：教員の「本務者」とは、当該校を本務校とする常勤（フルタイム）の教員のことをいい、本務者以外を兼務者といいます。

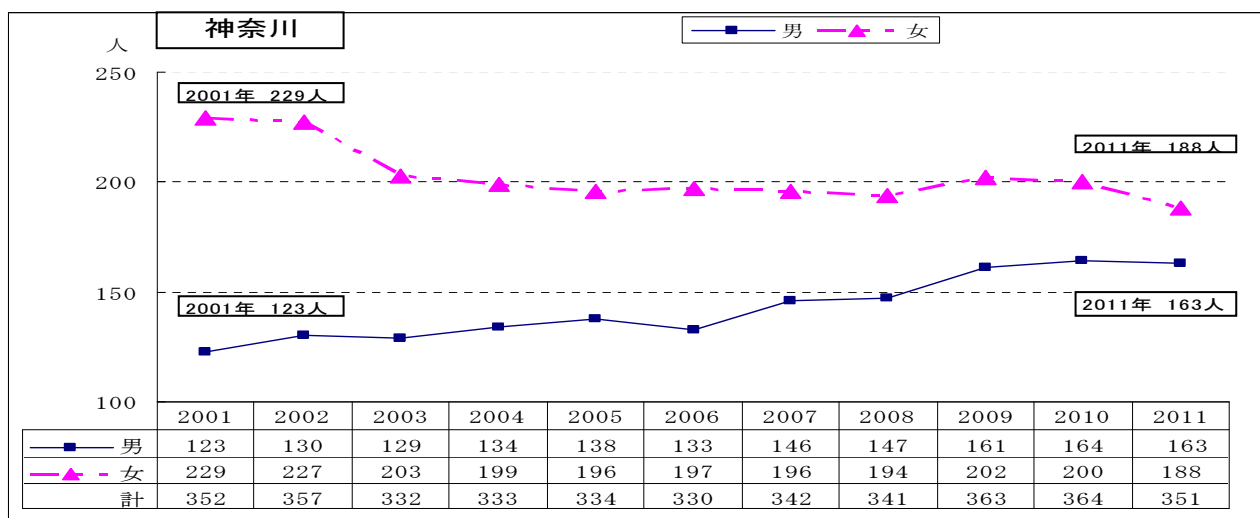
(4-20) 各種学校生徒数



(4-21) 各種学校数



(4-22) 各種学校教員数 本務者



[神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ

注

- 4-20~4-22
- ・各年5月1日現在の値。
- ・設置者はすべて私立。

4-23 高等学校生徒数 (全日制・定時制)

2011年度(平成23年度)の神奈川県内高等学校の生徒数は198,436人で前年度より2,675人(1.4%)増加し、10年前の2001年度(平成13年度)より22,070人(△10.0%)減少しています。

男女別の内訳は男子100,366人、女子98,070人で、女子数を100とすると男子数は102.3となります。

また、1949年度以降で最も生徒数が多い1989年度の348,555人からは150,119人(△43.1%)減少しています。

出典 [神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ

☆

4-24 高等学校数 (全日制・定時制)

2011年度(平成23年度)の神奈川県内の高等学校は235校(うち分校が1校)で、前年度より1校(△0.4%)、10年前の2001年度より26校(△10.0%)減少しています。

設置者別では、県立が143校(うち分校が1校)で前年度と同数、市立が15校で前年度より1校減少、私立が77校で同数となっています。

☆

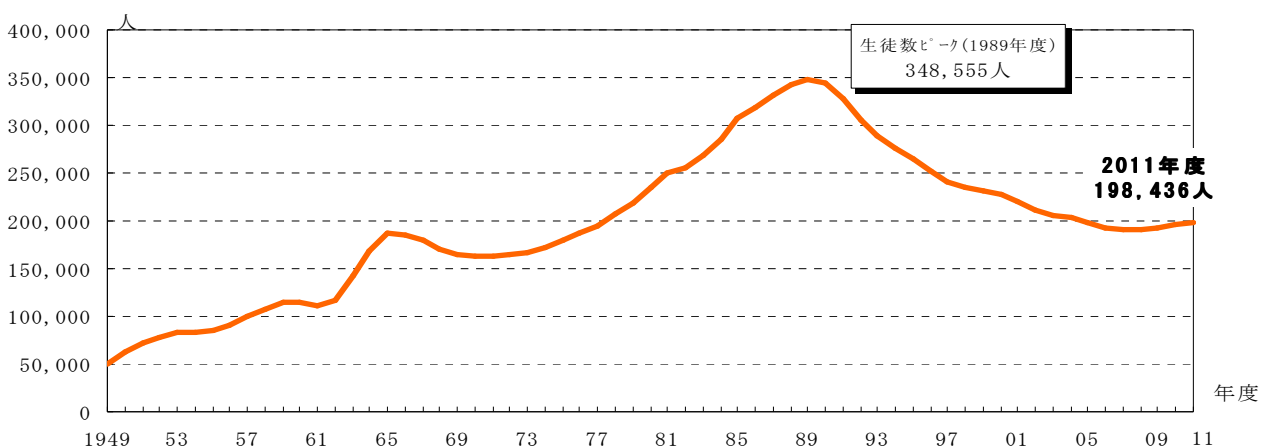
4-25 高等学校教員数 (本務者) (全日制・定時制)

2011年度(平成23年度)の神奈川県内高等学校の教員数(本務者)は12,367人で前年度より31人(△0.3%)減少し、10年前の2001年度(平成13年度)より1,409人(△10.2%)減少しています。

男女別では2011年度女性教員は3,507人で前年度より77人増加し、女性教員割合は28.4%(前年度より0.7ポイント上昇)です。また、男性教員は8,860人前年度より108人減少し、男性教員割合は71.6%です。

☆

◆ 高等学校生徒数の推移 (神奈川県計)

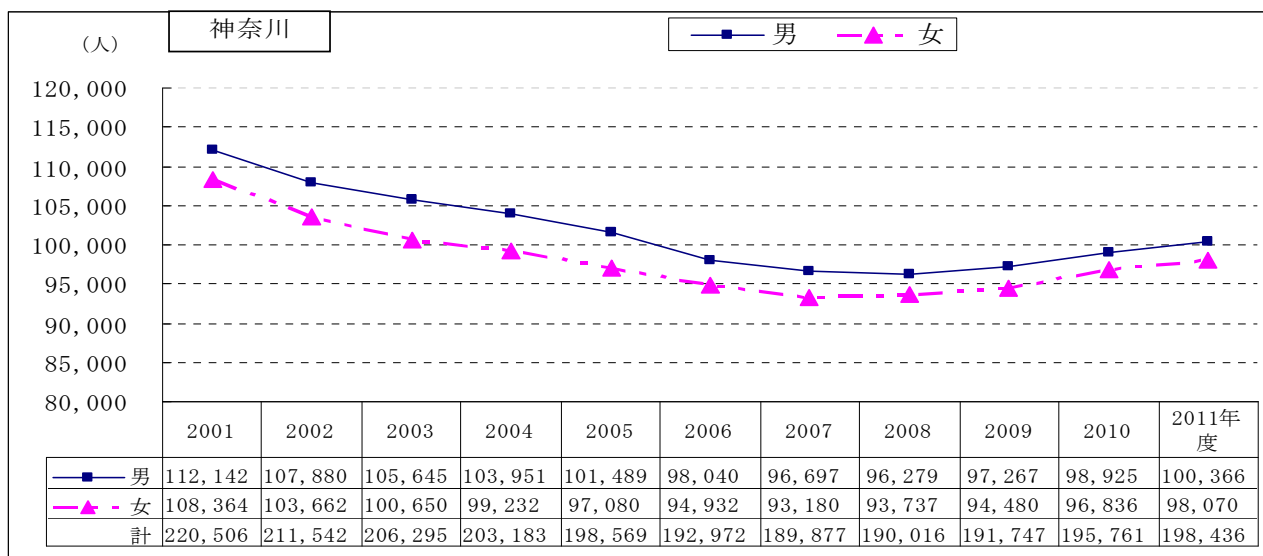


☆

注

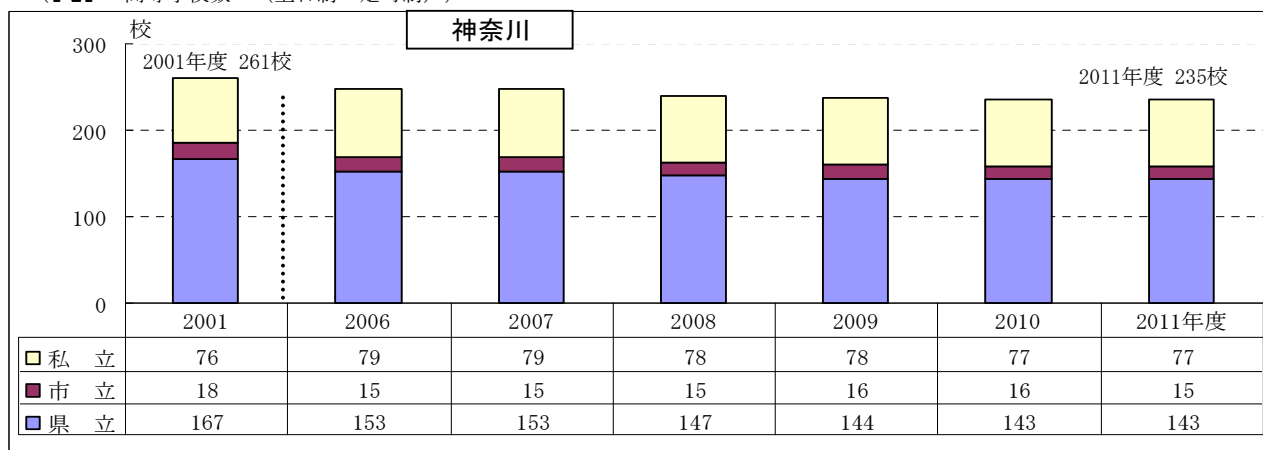
教員(本務者) : 教員の「本務者」とは、当該校を本務校とする常勤(フルタイム)の教員のことをいい、本務者以外を兼務者といいます。

(4-23 高等学校生徒数 (全日制・定時制))



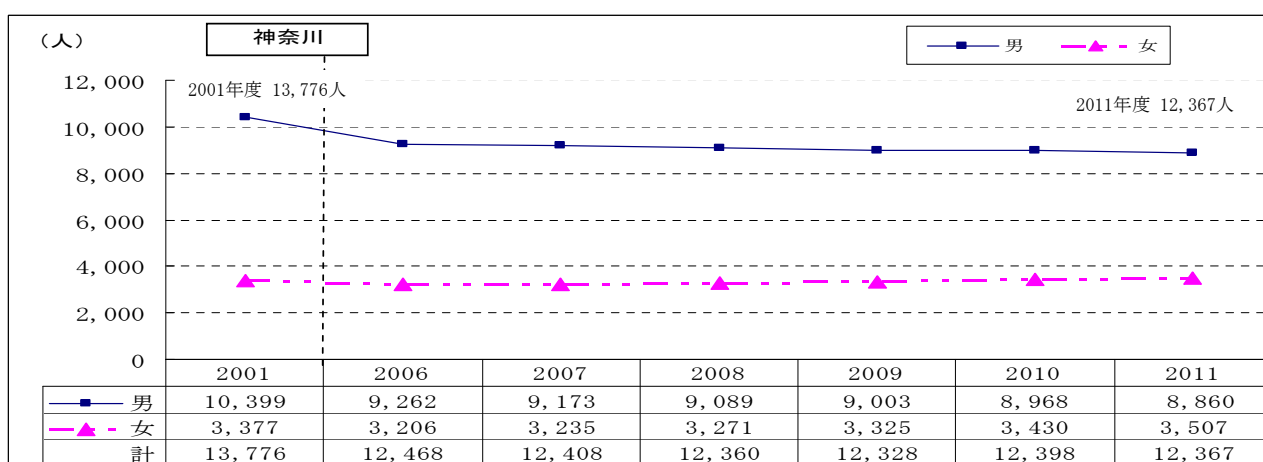
(4-24 高等学校数 (全日制・定時制))

☆



(4-25 高等学校教員数 本務者 (全日制・定時制))

☆



☆

[神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ

注

- 4-23~4-25
- ・各年5月1日現在の値。
- ・県立、市立と私立校の合計で、全日制と定時制の学校数。
- ・高等学校の生徒数は本科、専攻科、別科の合計。

4-26 高等学校 大学等進学者数 (全日制・定時制)

2011年3月(平成23年)の神奈川県内高等学校の卒業者のうち、大学等に進学した生徒数は36,729人で、前年度の37,642人より913人(△2.4%)減少したものの、10年前の2001年3月(平成13年)の35,630人より1,099人(3.1%)増加しています。

大学等に進学した生徒数の男女別の内訳は男子17,995人、女子18,734人で、女子数を100とすると男子数は96.1となります。

また、大学等進学率は60.8%(男子の進学率59.2%、女子の進学率62.3%)です。

出典

[神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ

4-27 高等学校 専修学校(専門課程) 進学者数(全日制・定時制)

2011年3月(平成23年)の神奈川県内高等学校の卒業者のうち、専修学校(専門課程)に進学した生徒数は8,687人で、前年度の8,034人より653人(8.1%)増加しました。10年前の2001年3月(平成13年)の12,050人より3,363人(△27.9%)減少しています。

専修学校(専門課程)に進学した生徒数の男女別の内訳は男子3,430人、女子5,257人で、女子数を100とすると男子数は65.2となります。

また、専修学校(専門課程)進学率は14.4%、男女別の内訳は男子11.3%、女子17.5%です。

4-28 高等学校 就職者数 (全日制・定時制)

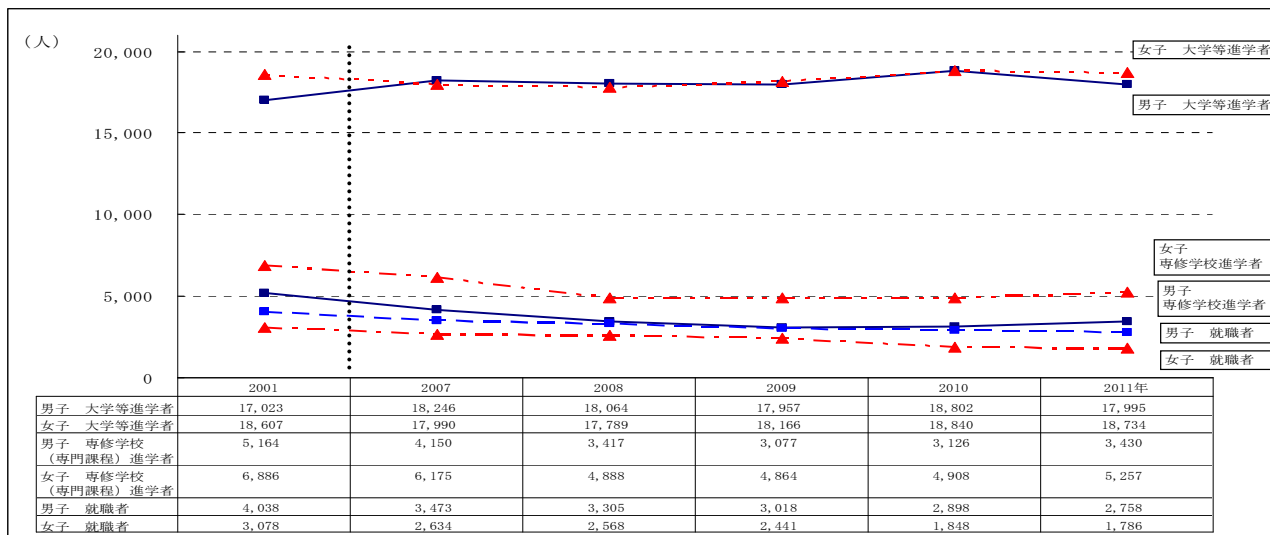
2011年3月(平成23年)の神奈川県内高等学校の卒業者のうち、就職した生徒数は4,544人で、前年の4,746人より202人(△4.3%)減少し、10年前の2001年3月(平成13年)の7,116人より2,572人(36.1%)減少しています。

就職した生徒数の男女別の内訳は男子2,758人、女子1,786人で、女子数を100とすると男子数は154.4となります。

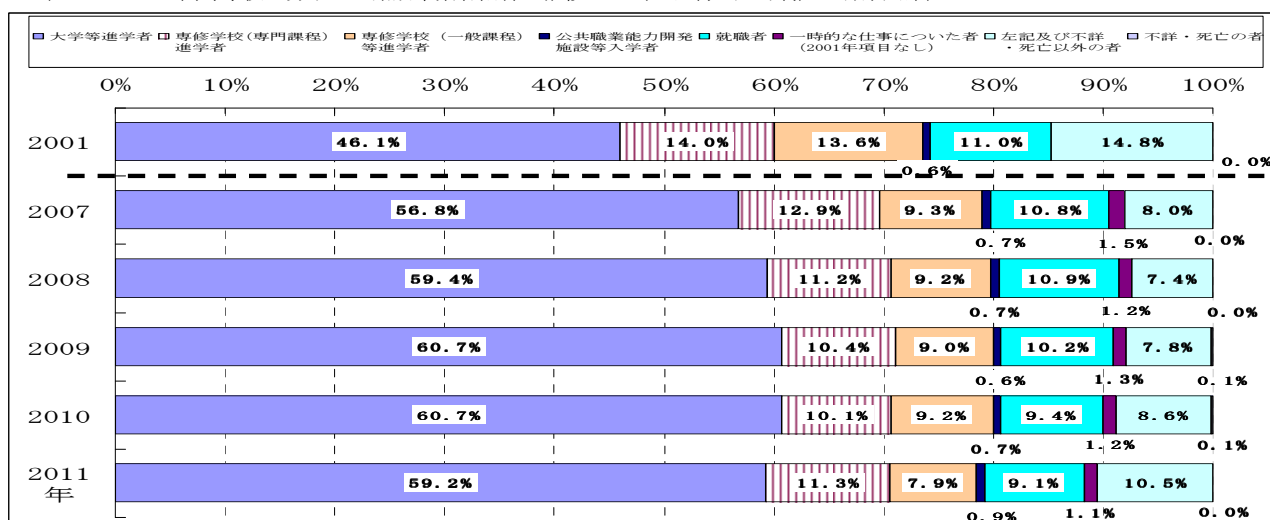
◆ 高等学校(全日制・定時制) 主な進路別卒業生数 2011年3月

	大学等 進学者	専修学校 (専門課程) 進学者	就職者	卒業者 総数	大学等 進学率	専修学校 (専門課程) 進学率	就職率
男	17,995	3,430	2,758	(30,390)	59.2%	11.3%	9.1%
女	18,734	5,257	1,786	(30,050)	62.3%	17.5%	5.9%
計	36,729	8,687	4,544	(60,440)	60.8%	14.4%	7.5%

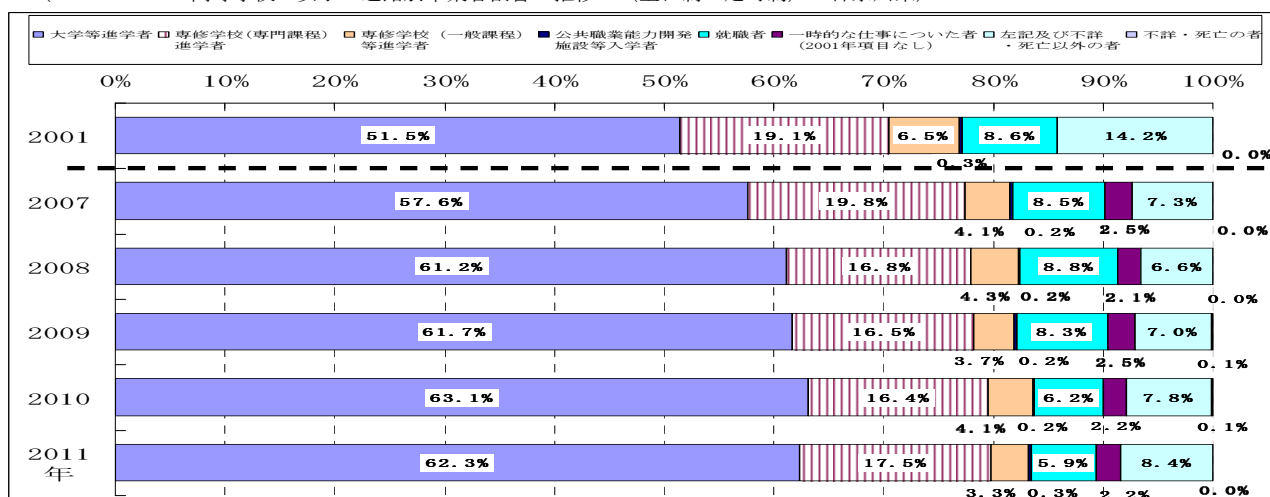
(4-26~4-28) 高等学校進路別卒業生数 (全日制・定時制) 神奈川県



(4-26~4-28) 高等学校 男子 進路別卒業生割合の推移 (全日制・定時制) 神奈川県



(4-26~4-28) 高等学校 女子 進路別卒業生割合の推移 (全日制・定時制) 神奈川県



[神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ

4-29 中学校生徒数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内中学校の生徒数は235,238人で前年度より3,947人（1.7%）増加し、10年前の2001年度（平成13年度）より2,878人（1.2%）増加しています。

男女別の内訳は男子121,077人、女子114,161人で、女子数を100とすると男子数は106.1となります。

また、1949年度以降で最も児童数が多い1986年度の384,846人からは149,608人（ Δ 38.9%）減少しています。

出典

[神奈川県学校基本調査]

このページすべて同じ

☆

4-30 中学校数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内の中学校は480校（うち分校が2校）で、前年度より1校（0.2%）増加し、10年前の2001年度より1校（ Δ 0.2%）減少しています。

設置者別では、国立が2校で前年度と同数、公立が414校（うち分校が2校）で1校（分校）増加、私立が64校で前年度と同数となっています。

☆

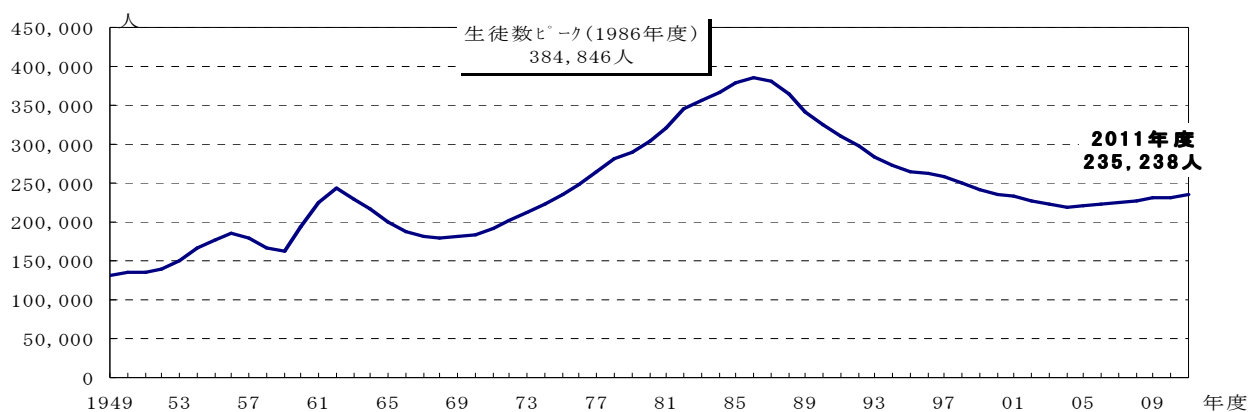
4-31 中学校教員数（本務者）

2011年度（平成23年度）の神奈川県内中学校の教員数（本務者）は14,400人で前年度より215人（1.5%）、10年前の2001年度（平成13年度）より929人（6.9%）増加しています。

男女別では2011年度女性教員は6,155人で前年度より97人増加し、女性教員割合は42.7%（前年度と同じ）です。また、男性教員は8,245人で前年度より118人増加し、男性教員割合は57.3%です。

☆

◆ 中学校生徒数の推移（神奈川県計）

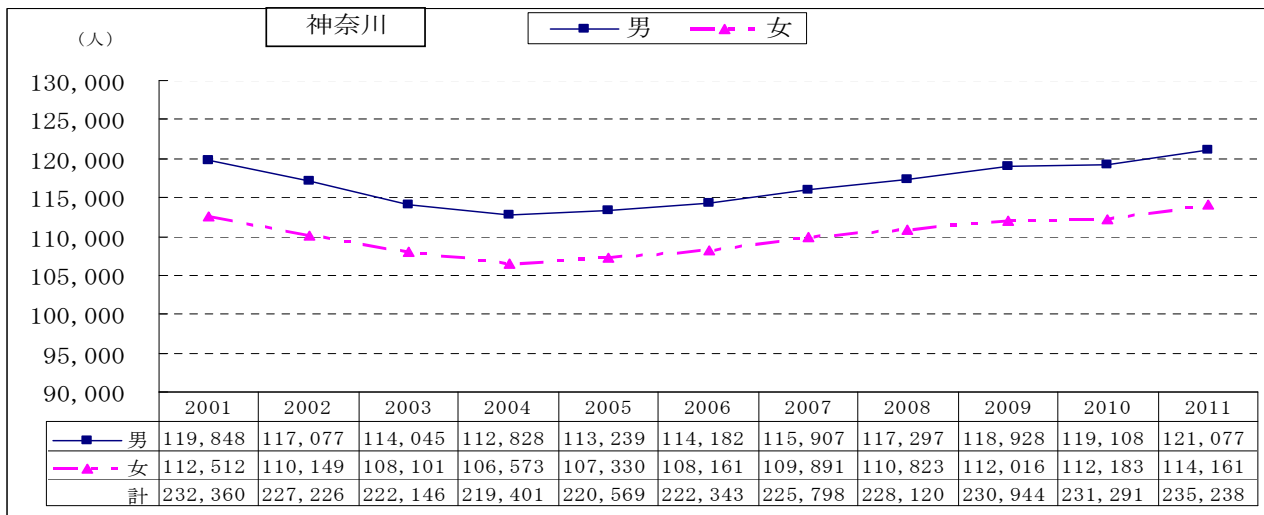


☆

注

教員（本務者）： 教員の「本務者」とは、当該校を本務校とする常勤（フルタイム）の教員のことをいい、本務者以外を兼務者といいます。

(4-29 中学校生徒数)



☆

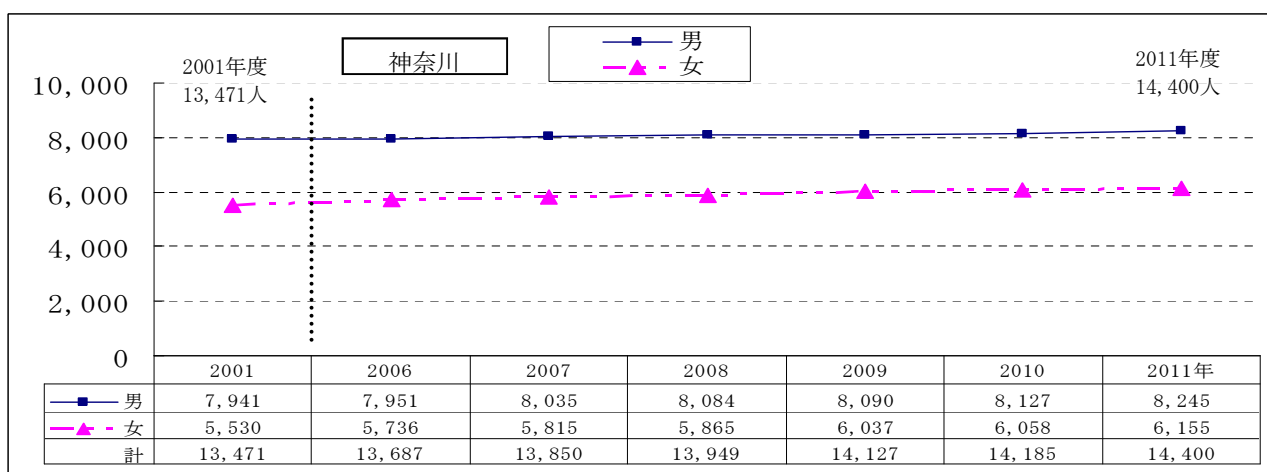
(4-30 中学校数)



4
教
育

(4-31 中学校教員数(本務者))

☆



[神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ

☆

注

4-29~4-31

- ・各年5月1日現在の値。
- ・国立、公立、私立の合計で分校を含む。

4-32 小学校児童数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内小学校の児童数は481,911人で前年度より4,748人（△1%）減少しましたが、10年前の2001年度（平成13年度）より22,222人（4.8%）増加しています。

男女別の内訳は男子245,998人、女子235,913人で、女子数を100とすると男子数は104.3となります。

なお、1949年度以降で最も児童数が多い1981年度の754,318人からは272,407人（△36.1%）減少しています。

4-33 小学校数

2011年度（平成23年度）の神奈川県内の小学校は892校（うち分校が2校）で、前年度より1校、10年前の2001年度より12校（△1.3%）減少しています。

設置者別では、国立が2校で前年度と同数、公立が860校で1校減少、私立が30校で前年度と同数になっています。

☆

出典

[神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ

☆

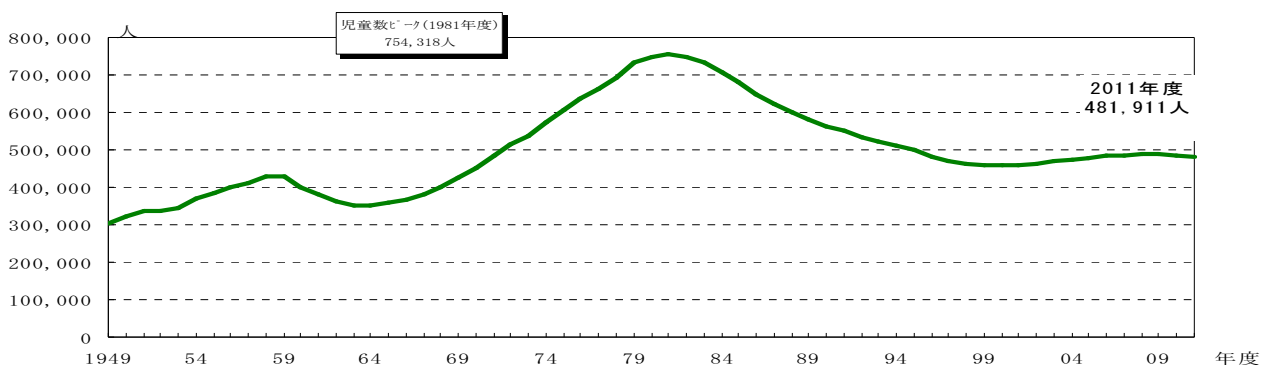
4-34 小学校教員数（本務者）

2011年度（平成23年度）の神奈川県内の小学校の教員数（本務者）は24,532人で前年度より168人（0.7%）、10年前の2001年度（平成13年度）より2,702人（12.4%）増加しています。

男女別では2011年度女性教員は16,103人で前年度より65人増加し、女性教員割合は65.6%（前年度より0.2ポイント低下）です。また、男性教員は8,429人で前年度より103人増加し、男性教員割合は34.4%です。

☆

◆ 小学校児童数の推移（神奈川県計）

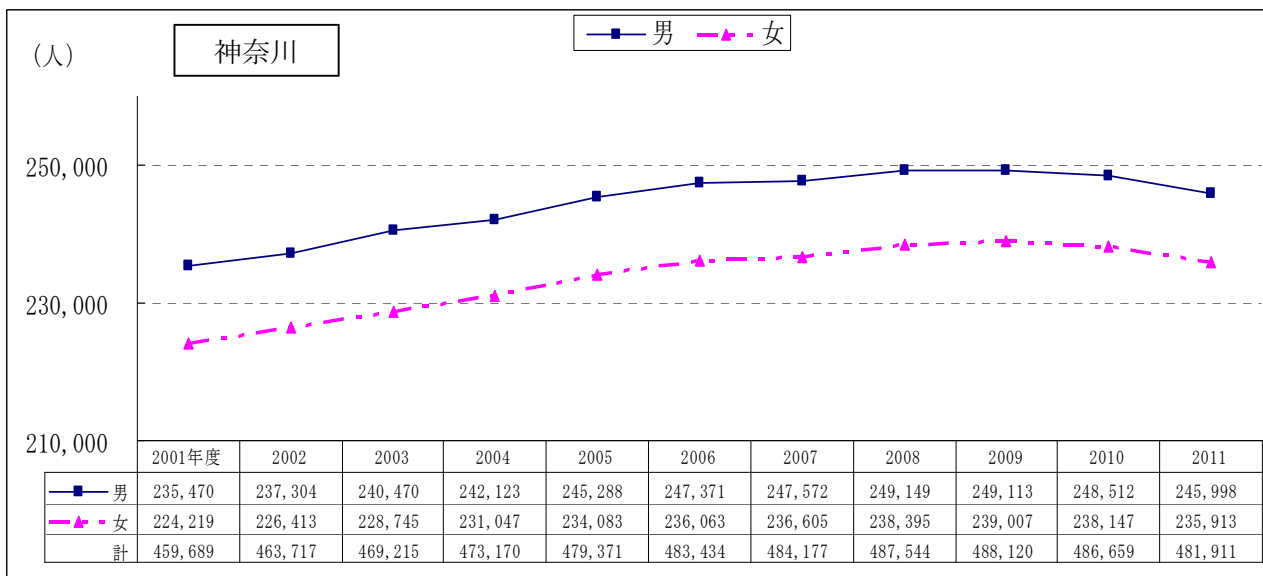


☆

注

教員（本務者）： 教員の「本務者」とは、当該校を本務校とする常勤（フルタイム）の教員のことをいい、本務者以外を兼務者といいます。

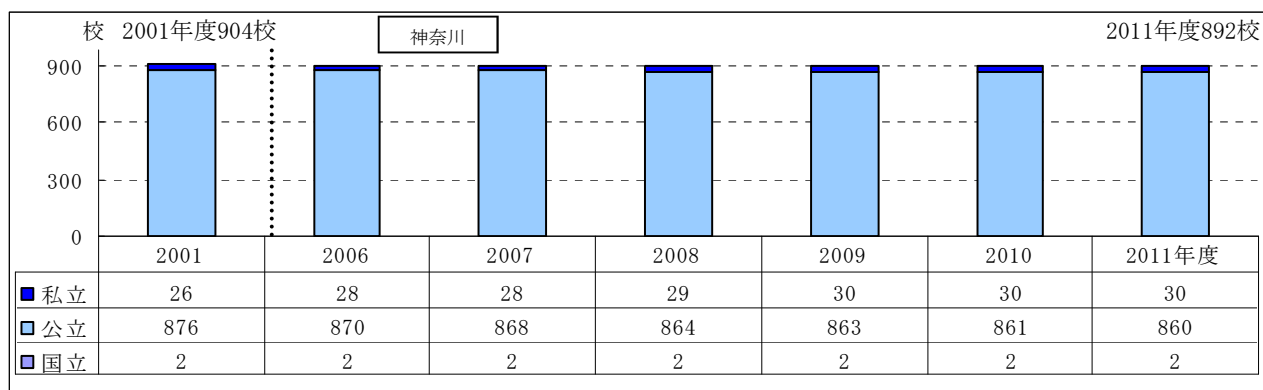
(4-32 小学校児童数)



(4-33 小学校数)

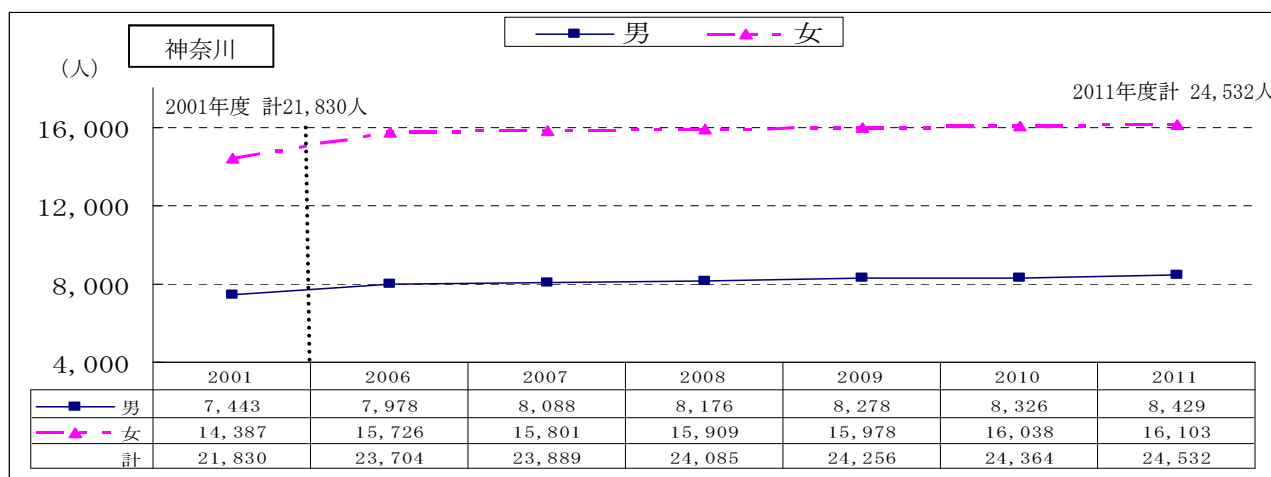
☆

4
教
育



(4-34 小学校教員数(本務者))

☆



[神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ

☆

注

4-32~4-34

- ・各年5月1日現在の値。
- ・国立、公立、私立の合計で分校を含む。

4-35 幼稚園児数

2011年度神奈川県内幼稚園の園児数は142,873人で前年度より177人(0.1%)増加し、10年前の2001年度(平成13年度)より1,437人(1.0%)増加しています。

なお、1949年度以降で最も園児数が多い1978年度の205,854人からは62,981人(△30.6%)減少しています。

男女別の内訳は男児72,808人、女児70,065人で、女児数を100とすると男児数は103.9となります。

また、年齢別は3歳児が38,465人(構成比26.9%)、4歳児52,587人(構成比36.8%)、5歳児51,821人(構成比36.3%)です。

出典 [神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ

☆

◆ 年齢別幼稚園児数の推移 (神奈川県計)

(各年度5月1日現在、単位：人)

区分	計	3歳児	4歳児	5歳児	計のうち 本年度 入園児数
2001	141,436	24,149	58,827	58,460	61,840
2006	148,854	31,586	58,148	59,120	60,572
2007	147,735	33,038	56,351	58,346	59,162
2008	146,906	34,739	55,507	56,660	58,594
2009	144,332	34,820	53,876	55,636	55,046
2010	142,696	36,854	51,804	54,038	54,980
2011年度	142,873	38,465	52,587	51,821	55,303
男	72,808	19,912	26,657	26,239	28,256
女	70,065	18,553	25,930	25,582	27,047

☆

注

教員(本務者)： 教員の「本務者」とは、当該校を本務校とする常勤(フルタイム)の教員のことをいい、本務者以外を兼務者といいます。

4-36 幼稚園数

2011年度(平成23年度)の神奈川県内の幼稚園は731園で、前年度より2園(△0.3%)減少し、10年前の2001年度(平成13年度)より40園(△5.2%)減少しています。

設置者別では、公立が57園で前年度と同数、私立が674園で2園減少しています。

☆

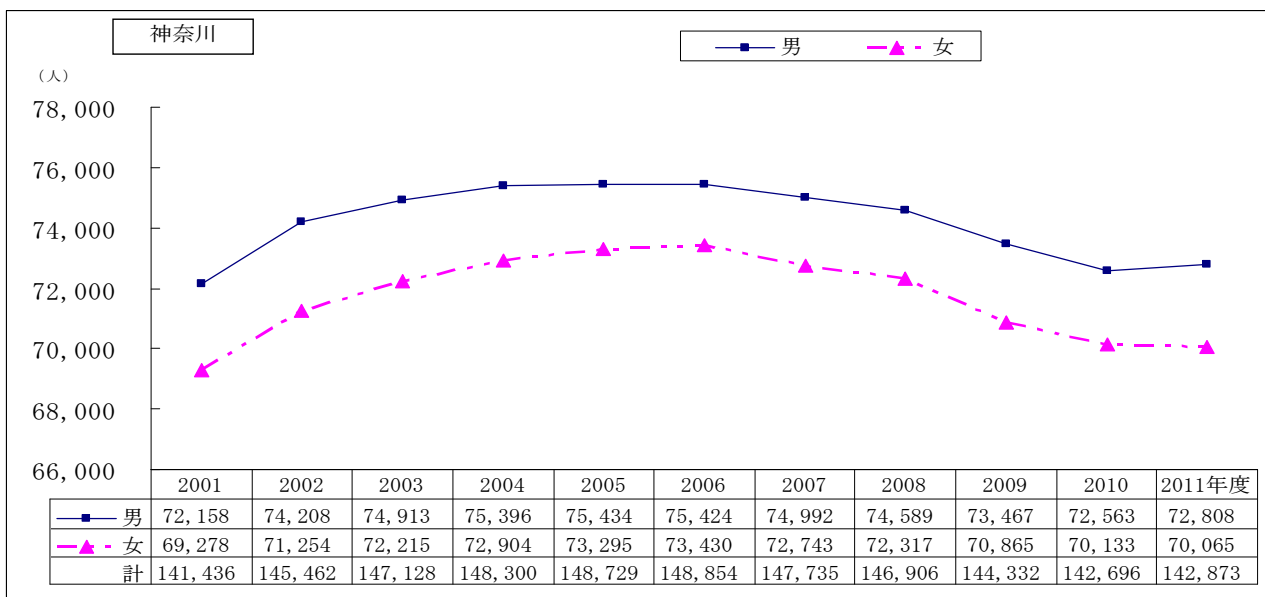
4-37 幼稚園教員数(本務者)

2011年度(平成23年度)の神奈川県内の幼稚園の教員数(本務者)は8,348人で前年度より11人(0.1%)増加し、10年前の2001年度(平成13年度)より748人(9.8%)増加しています。

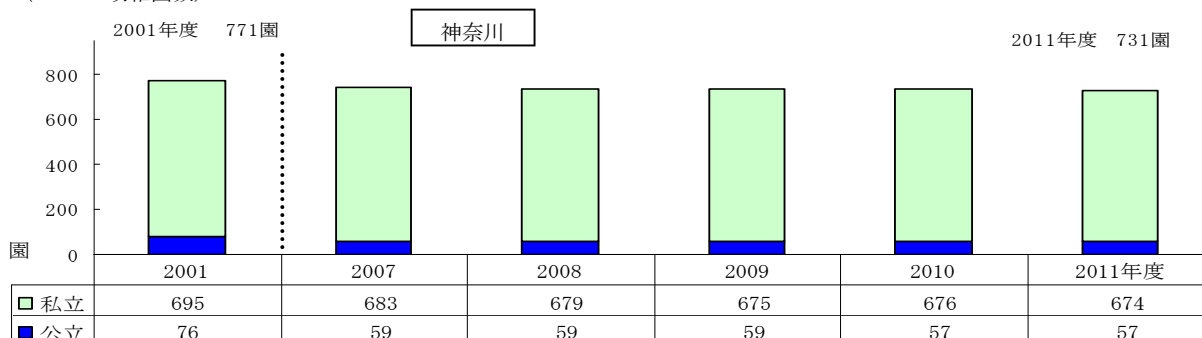
男女別では2011年度女性教員は7,699人で前年度より8人減少し、女性割合は92.2%(前年度より0.2ポイント低下)です。また、男性教員は649人で前年度より19人増加し、男性教員割合は0.8%です。

☆

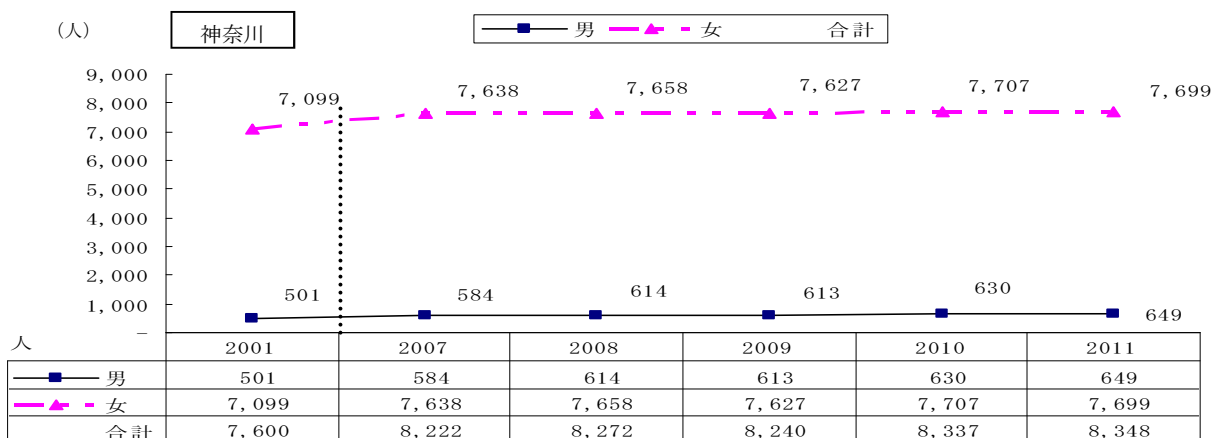
(4-35 幼稚園児数)



(4-36 幼稚園数)



(4-37 幼稚園教員数(本務者))



☆

4
教
育

☆

注

[神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ

☆

4-35~4-37

各年5月1日現在の値。

4-38 県内大学等在籍留学生数

2011年5月1日現在、神奈川県内大学等のうち120校に留学生が在籍しており、在籍留学生数は8,208人です。2011年度から日本語教育機関も当調査の対象となっています。

日本語教育機関を除いた留学生は7,146人で、2010年度6,734人より412人、2007年度5,539人より1,607人増加しています。

男女別では、男子留学生は4,263人です。

日本語教育機関を除いた男子留学生は3,730人で、2010年度3,541人より189人、2007年度2,940人より790人増加しています。

女子留学生数は3,945人です。

日本語教育機関を除いた女子留学生は3,416人で、2010年度3,193人より223人、2007年度2,599人より817人増加しています。

留学生の出身国・地域は101あり、中国が5,032人、韓国1,294人、タイ261人、台湾216人の順です。アジア、ヨーロッパ等の地域別では、アジアが7,775人、ヨーロッパ122人、中東98人の順です。

出典 [神奈川県内大学等在籍留学生調査]
このページすべて同じ ☆

◆ 出身国・地域別留学生数 (神奈川県計)

(2011年5月1日現在)

国名等	人数
中国	5,032
韓国	1,294
タイ	261
台湾	216
ネパール	183
ベトナム	164
その他	1,058
計	8,208

地域名	国数	人数	比率
アジア	20	7,775	94.7%
中東	10	98	1.2%
ヨーロッパ	24	122	1.5%
ロシア及びNIS諸国	9	51	0.6%
北米	2	45	0.5%
南米	8	27	0.3%
アフリカ	25	74	0.9%
大洋州	2	8	0.1%
その他	1	8	0.1%
計	101	8,208	100.0%

☆

注

在籍留学生：ここでいう在籍留学生は、県内の大学、大学院、短期大学、大学校、専修学校（専門課程）、高等専門学校等において教育を受ける外国人留学生で、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定める「留学」の在留資格により在留する者。

4-39 県内大学 留学生数

2011年5月1日現在、神奈川県内大学のうち37校に留学生が在籍しており、在籍留学生数は2,964人です。2010年度より203人、2007年度より393人増加しています。男女別割合は、男子留学生が51.4%、女子留学生が48.6%です。

4-40 県内大学院 留学生数

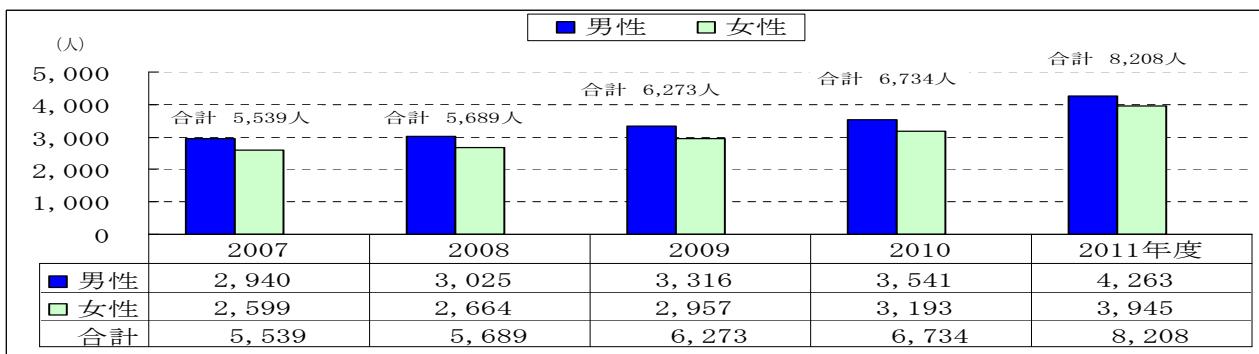
2011年5月1日現在、神奈川県内大学院のうち31校に留学生が在籍しており、在籍留学生数は1,754人です。2010年度より120人、2007年度より399人増加しています。男女別割合は、男子留学生が56.0%、女子留学生が44.0%です。

◆ 学校種別 在籍留学生数 (神奈川県計)

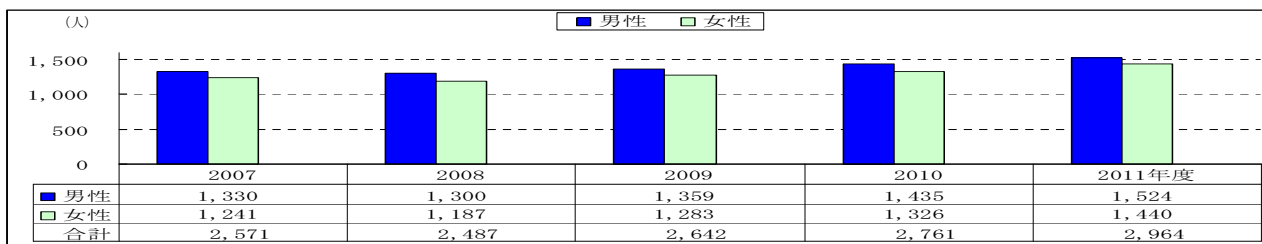
(2011年5月1日現在)

学校種別	調査対象		留学生 総数	留学生数	
	学校数	受入校数		男	女
大学	48	37	2,964	1,524	1,440
大学院	40	31	1,754	982	772
短期大学	18	3	38	9	29
大学校等	4	2	164	144	20
専修学校 (専門課程)	100	32	2,226	1,071	1,155
日本語 教育機関	15	15	1,062	533	529
合計	225	120	8,208	4,263	3,945

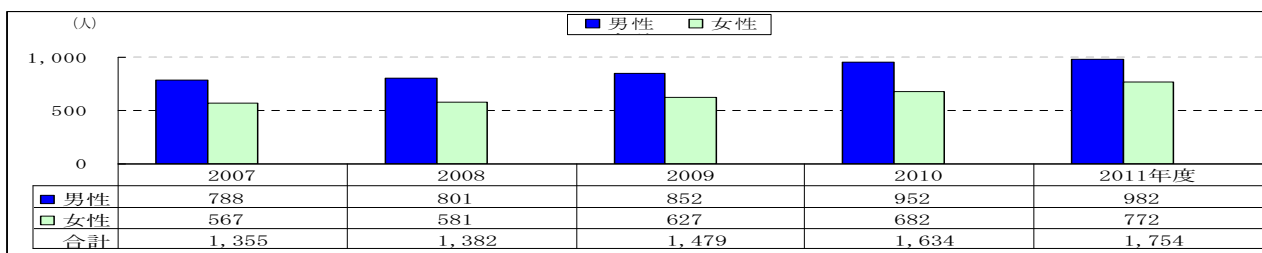
(4-38) 総数 男女別留学生数の推移



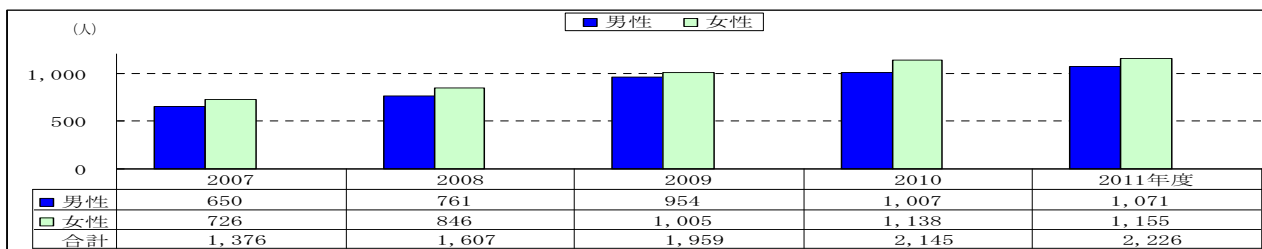
(4-38、4-39) 大学 男女別留学生数の推移



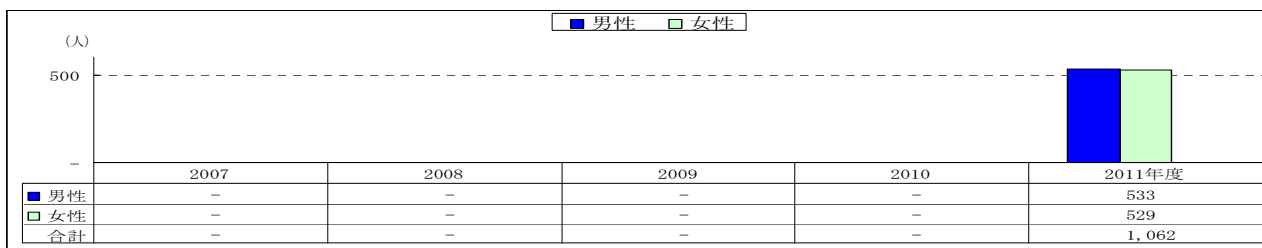
(4-38、4-40) 大学院 男女別留学生数の推移



(4-38) 専修学校（専門学校）男女別留学生数の推移



(4-38) 日本語教育機関 男女別留学生



[神奈川県内大学等在籍留学生調査]
このページすべて同じ

注

4-38~4-40
各年5月1日現在の値

4-41 日本人の海外留学数（全国）

OECD等2009年統計による日本人の海外留学数、59,923人です。

20年前の89年（22,798人）より37,125人増加し、10年前の99年（75,586人）より15,663人減少しています。

なお、1983年以降では、2004年（82,945人）が最も多く、その後は減少傾向となっています。

出典 [文部科学省調べ]

4-42 男女別日本人留学生数 協定等に基づく日本人学生留学状況（全国）

日本国内の大学等と諸外国の大学等の学生交流に関する協定等に基づく日本人留学生は、2010年度中は28,804人です。

2006年度以降の状況をみると、2009年度に前年度より減少したものの増加傾向にあります。

男女別では、男子が9,153人、女子が19,651人で、女子は男子の2倍以上です。他の年度でも、女子は男子の2倍前後となっています。

出典 [協定等に基づく日本人学生留学状況調査結果]

4-43 地域別・男女別日本人留学生数 協定等に基づく日本人学生留学状況（全国）

2010年度中における、日本国内の大学等と諸外国の大学等の学生交流に関する協定書等に基づく日本人留学生が多い留学先の地域は、男女ともに多い順から北米、アジア、ヨーロッパ、オセアニアです。

なお、この4地域についても女子が男子より多く、全体に占める女子の割合はいずれも65%以上でオセアニアの72.2%が最も高い割合となっています。

また、留学先の国別では、アメリカ、カナダ、中国、オーストラリア、韓国の順で多くなっています（参考参照）。

出典 [協定等に基づく日本人学生留学状況調査結果]

注

OECD：国際経済協力開発機構。

4-44 専攻分野別日本人留学生数 協定等に基づく日本人学生留学状況（全国）

2010年における、日本国内の大学等と諸外国の大学等の学生交流に関する協定等に基づく日本人留学生の専攻割合は、高い順から人文科学が73.3%、社会科学9.2%、その他7.1%、保健3.7%、工学2.3%、教育1.5%、農学1.4%です。

2006年度と比較すると、人文科学が15.7ポイント（57.6%→73.3%）高くなっています。その一方で、社会科学が5.3ポイント（14.5%→9.2%）低くなっています。

出典

[協定等に基づく日本人学生留学状況調査結果]

◆ 国別日本人留学生数 上位5

男女計 全国

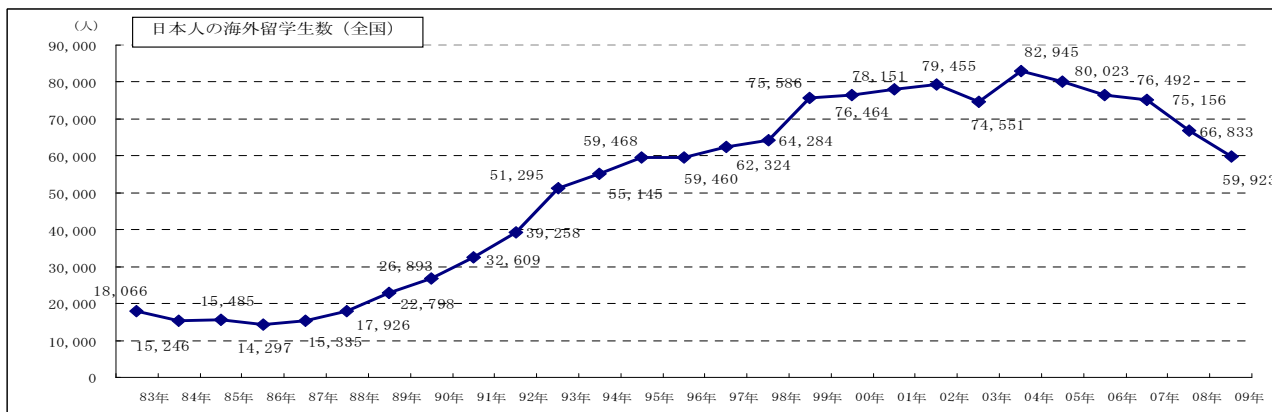
協定等に基づく日本人学生留学状況の国別人数

	2006年度		2010年度	
1位	アメリカ	6,417	アメリカ	7,454
2位	オーストラリア	2,752	カナダ	3,255
3位	イギリス	2,616	中国	2,939
4位	中国	2,530	オーストラリア	2,851
5位	カナダ	1,942	韓国	2,573

出典

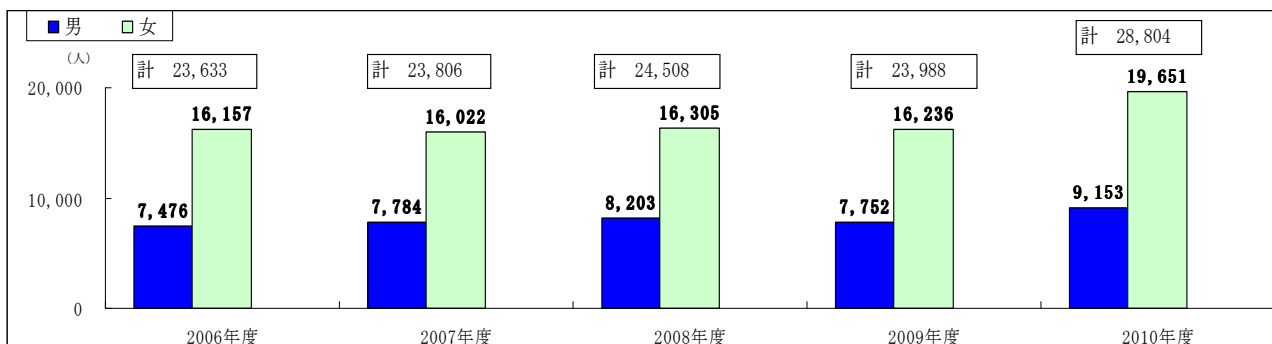
[協定等に基づく日本人学生留学状況調査結果]

(4-41) 日本人の海外留学状況 全国



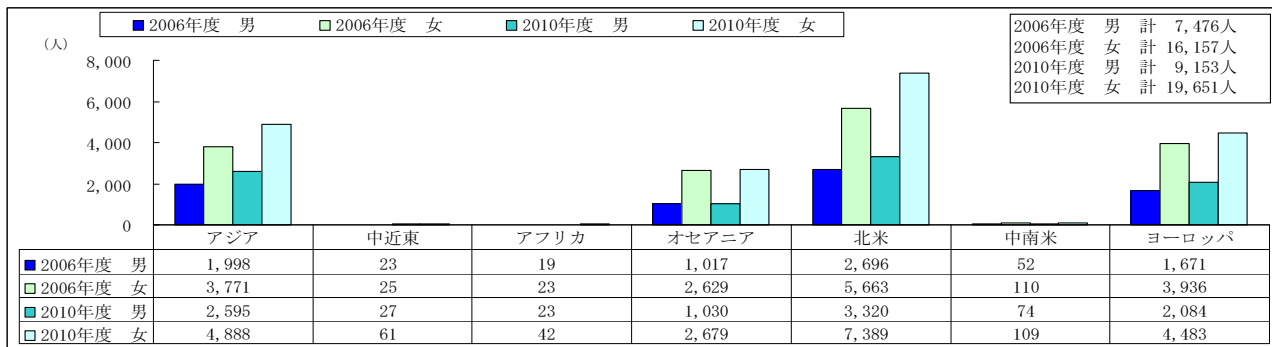
[文部科学省調べ]

(4-42) 男女別日本人留学生数の推移 全国



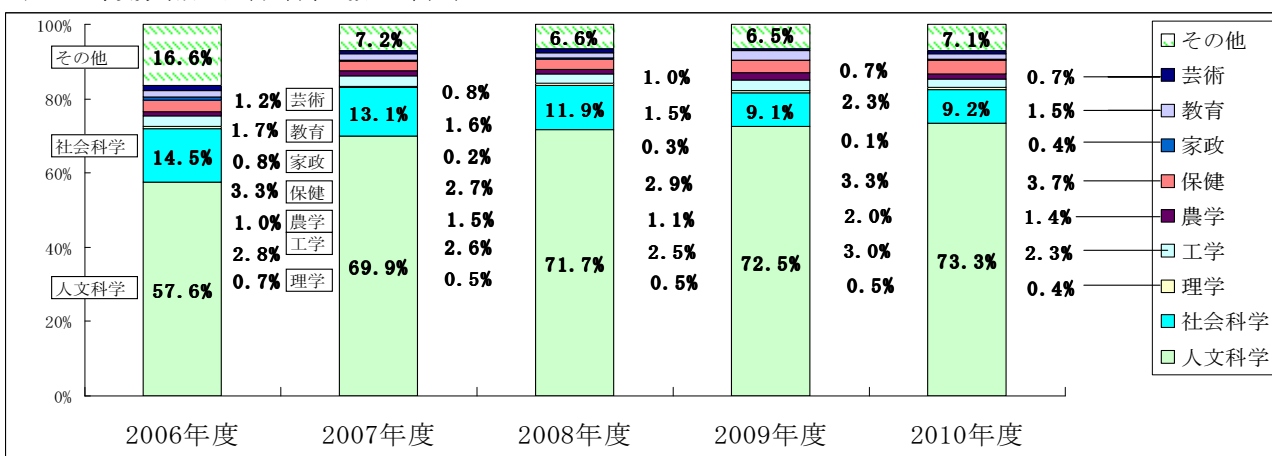
(4-43) 地域別・男女別日本人留学生数 全国

[協定等に基づく日本人学生留学状況調査結果]



(4-44) 専攻分野別 日本人留学生数 全国

[協定等に基づく日本人学生留学状況調査結果]



注

[協定等に基づく日本人学生留学状況調査結果]

4-41 各年1月1日から12月31日までの人数。
 4-42~4-44 学生交流に関する協定等による留学生
 各年4月1日から3月31日までの人数

4-45 小学校帰国児童数 小学校外国人児童数

2011年(平成23年)5月1日現在、小学校で2010年度間に帰国した帰国児童数は867人で前年度より86人(△9.0%)減少しています。また、5月1日現在の外国人児童数は3,923人で、前年度より221人(△5.3%)減少しています。

出典

[神奈川県学校基本調査]

このページすべて同じ

☆

4-47 高等学校帰国生徒数 高等学校外国人生徒数

2011年(平成23年)5月1日現在、高等学校で2010年度間に帰国した帰国生徒数は205人で前年度より36人(△14.9%)減少しています。また、5月1日現在の外国人生徒数は1,201人で、前年度より79人(△7.0%)減少しています。

☆

4-46 中学校帰国生徒数 中学校外国人生徒数

2011年(平成23年)5月1日現在、中学校で2010年度間に帰国した帰国生徒数は438人で前年度より40人(△8.4%)減少しています。また、5月1日現在の外国人生徒数は2,039人で、前年度より68人(△3.2%)減少しています。

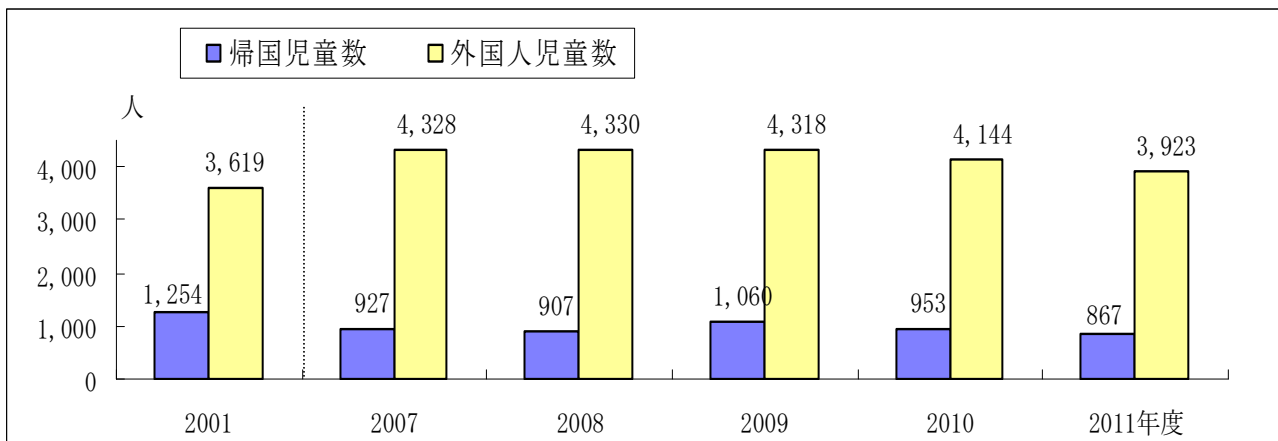
☆



注

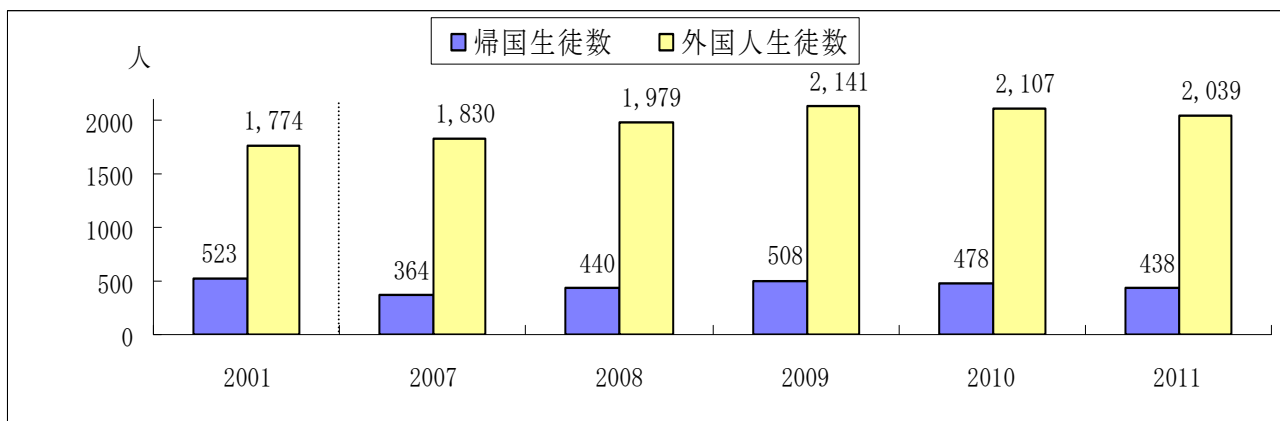
帰国児童、帰国生徒：「帰国児童」又は「帰国生徒」とは、海外勤務者等の子どもで引き続き1年を超える期間海外に在留し、前年度のうちに帰国した児童又は生徒をいいます。

(4-45 小学校帰国児童数、小学校外国人児童数)



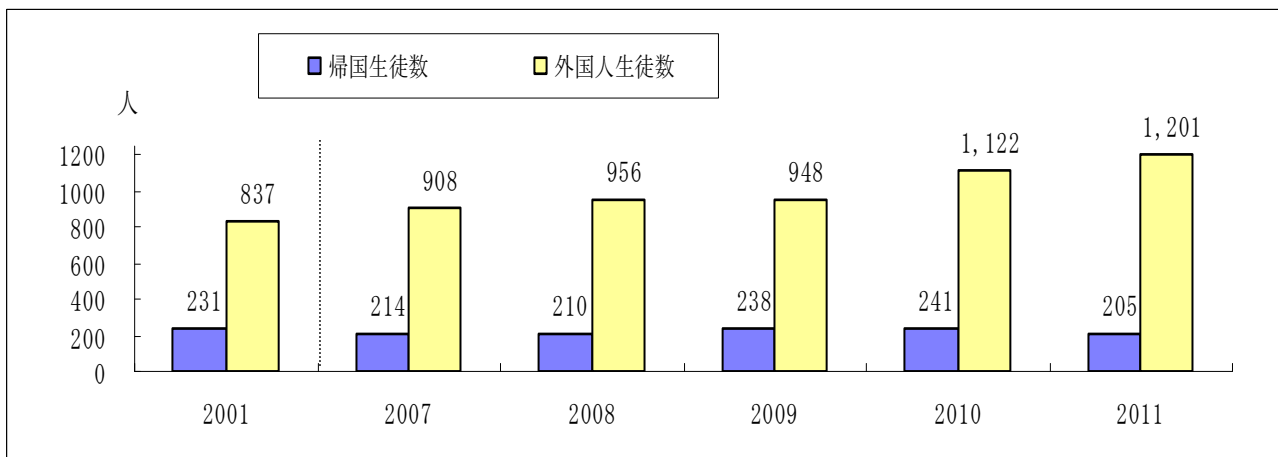
☆

(4-46 中学校帰国生徒数、中学校外国人生徒数)



☆

(4-47 高等学校帰国生徒数、高等学校外国人生徒数)



☆

[神奈川県学校基本調査]
このページすべて同じ



教育の問題

問1 神奈川県内の大学の大学生数は、2011年度18万9578人ですが、そのうち女子が占める割合は何%でしょうか？

- ① 約27%
- ② 約35%
- ③ 約40%

問2 2011年度の神奈川県内の大学で、女子学生の人数が一番多い学科系統は次のうちどれでしょうか。

- ①社会科学
(法学、政治学、経済学、社会学等)
- ②人文科学
(文学、語学、哲学等)
- ③保健
(医学、歯学、薬学、看護学等)

問3 神奈川県内大学で、2011年度の理工学系（理学・工学）における女子学生の割合は何%でしょうか。

- ① 約9%
- ② 約12%
- ③ 約15%

問4 2011年3月神奈川県内大学の卒業生の男女別卒業後の進路別割合は、進学者が男子学生の15.7%、女子学生の7.4%でした。では就職者の割合は男女それぞれ何%でしょうか？

- ① 約56%
- ② 約64%
- ③ 約71%

問5 神奈川県の高등학교で、2011年度（平成23年度）卒業生の大学等進学率は60.8%（36,729人）でしたが、男女別の大学等進学率について次の中から正しいものを選んでください。

- ① 男子の方が高い
- ② 女子の方が高い
- ③ 男女ほぼ同じくらい

問6 神奈川県の中学校の教員（本務者）について、次の中から正しいものを選んでください。

- ① 男性の方が多い
- ② 女性の方が多い
- ③ 男女ほぼ同じくらい